

経済産業省委託調査

ITスキル標準に沿ったIT人材の給与構造に関する調査研究

平成16年3月

株式会社富士総合研究所

# 目次

<b>1</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1.1	調査の目的.....	1
1.2	調査対象.....	1
1.3	調査時期.....	2
1.4	調査項目.....	2
1.5	回収状況.....	3
1.6	調査結果概要.....	5
<b>2</b>	<b>給与の概要</b> .....	<b>6</b>
<b>3</b>	<b>経営特性からみた給与</b> .....	<b>7</b>
3.1	経営特性と総年収の関係.....	7
3.2	経営特性と職務年収の関係.....	7
3.3	経営特性と給与構成比の関係.....	8
<b>4</b>	<b>個人属性からみた給与</b> .....	<b>9</b>
4.1	個人属性と総年収の関係.....	9
4.2	個人属性と職務年収の関係.....	10
4.3	個人属性と給与構成比の関係.....	11
<b>5</b>	<b>職種・レベル別にみた給与</b> .....	<b>15</b>
5.1	職種・レベル別にみた総年収.....	15
5.2	職種・レベル別にみた職務年収.....	24
5.3	職種・レベル別にみた給与構成比.....	33

# 1 調査の概要

## 1.1 調査の目的

本調査は、下記の2点をねらいとして実施する。

### < 1 . 職種別・レベル別の給与相場の算出とその構造分析 >

ITスキル標準が対象とする職種別(11職種)、レベル別(ここではハイレベル、ミドルレベル、エントリーレベル、の3つ)に業界内の給与相場を明らかにすると同時に、その構造(給与の構成要素、ここでは基本給、職務手当、諸手当、時間外手当、賞与、その他)を分析する。

### < 2 . 職種別・レベル別給与の決定要因分析 >

上記にみる給与を決定する要因(たとえば、資本系列、正規従業員数等の「企業属性」や、年齢、学歴、勤続年数、現職就労年数等の「個人属性」)についてクロス集計分析等を通じ、その相関を分析する。

## 1.2 調査対象

### 1.2.1 調査対象企業

帝国データバンクのデータベースにおいて、「受託開発ソフトウェア業」「パッケージソフトウェア業」「情報処理サービス業」「情報提供サービス業」「その他の情報サービス業」に分類される企業のうち、従業員数100人以上の企業計1,378社を対象とする。

### 1.2.2 調査対象従業員の選定

調査対象は、ITスキル標準が対象とする11職種×3レベルの28カテゴリー\*に該当する正規従業員(各カテゴリー1名ずつ)とする。ただし、部門管理をメインに担当している従業員は、調査対象から除く。

なお、企業規模や事業内容により、すべての職種分類をカバーすることが現実的に困難である場合、各カテゴリーに該当する従業員が多数在籍する場合、が想定されるが、その場合には、`該当する従業員が在籍するカテゴリーのみ、`多数の従業員の中でもっとも「平均的な年収」を得ている従業員、を選定基準とする。

\*「マーケティング」「コンサルタント」「ITアーキテクト」「プロジェクトマネジメント」「エデュケーション」の5職種にはエントリーレベルが設定されていないため。

### 1.3 調査時期

協力企業募集期間：平成 15 年 10 月 3 日(金)～平成 15 年 10 月 17 日(金)

調査票記入期間：平成 15 年 10 月 3 日(金)～平成 15 年 10 月 24 日(金)

回収率向上を図るため、本調査にご協力いただける旨をご連絡いただいた企業に対し、督促状を E-Mail にて送付、調査票記入期間を平成 15 年 11 月 14 日(金)まで延長した。

### 1.4 調査項目

#### < 企業属性等 >

- ・企業名
- ・記入者名、電話番号、E-Mail アドレス
- ・資本系列（独立系 / ユーザー系 / メーカー系 / 外資系・その他）
- ・所在地
- ・正規従業員数

#### < 個人データ >

- ・学歴（高校卒 / 短大卒（高専・専門を含む） / 大学卒 / 修士・博士課程修了）
- ・誕生年
- ・入社年
- ・役職（管理職 / 非管理職）
- ・採用状況（新卒採用 / 中途採用）
- ・現職就労年数
- ・現職の直前の職種
- ・超勤資格（支給対象 / 支給対象外）
- ・保有資格

#### < 給与データ（2002 年度実績） >

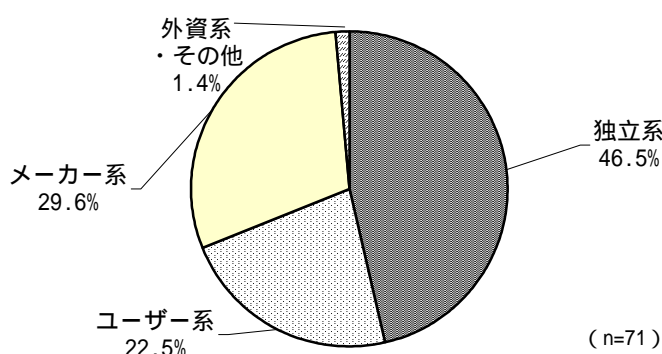
- ・基本給
- ・職務手当
- ・諸手当
- ・時間外手当
- ・賞与
- ・年収

## 1.5 回収状況

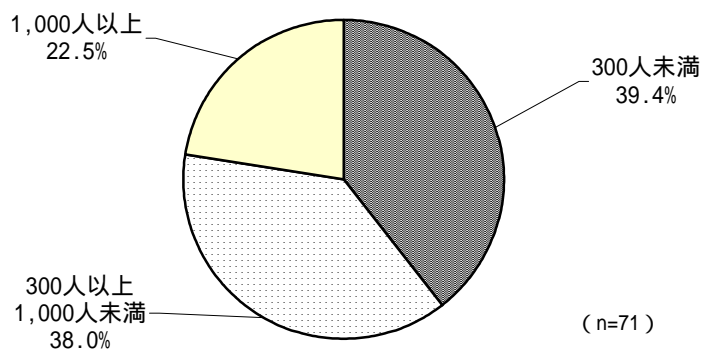
1,378 社中 71 社から回答を得た（回収率：5.2%）

なお、回答企業の属性をみると、資本系列では「独立系」が 46.5%（33 件）、「ユーザー系」が 22.5%（16 件）、「メーカー系」が 29.6%（21 件）、「外資系・その他」が 1.4%（1 件）となっている（図表 1 参照）。また、正規従業員数では「300 人未満」が 39.4%（28 件）、「300 人以上 1,000 人未満」が 38.0%（27 件）、「1,000 人以上」が 22.5%（16 件）となっている（図表 2 参照）。

図表 1 回答企業の属性（資本系列）



図表 2 回答企業の属性（正規従業員数）



回答企業 71 社のうち、各職種・レベル別の回答データ数は図表 3 の通りである。

図表 3 職種・レベル別回答記入数

職種	レベル	回答データ数 (名)	集計から除外する データ数* (名)	実質データ数 (名)
全体		1,043	51	992
マーケティング	ハイレベル	18	2	16
	ミドルレベル	15	2	13
セールス	ハイレベル	34	1	33
	ミドルレベル	53	2	51
	エントリーレベル	46	2	44
コンサルタント	ハイレベル	32	2	30
	ミドルレベル	29	1	28
ITアーキテクト	ハイレベル	33	0	33
	ミドルレベル	35	3	32
プロジェクトマネジメント	ハイレベル	59	3	56
	ミドルレベル	63	5	58
ITスペシャリスト	ハイレベル	46	0	46
	ミドルレベル	57	2	55
	エントリーレベル	54	3	51
アプリケーションスペシャリスト	ハイレベル	50	3	47
	ミドルレベル	65	4	61
	エントリーレベル	61	4	57
ソフトウェア開発	ハイレベル	22	1	21
	ミドルレベル	27	1	26
	エントリーレベル	26	1	25
カスタマサービス	ハイレベル	25	0	25
	ミドルレベル	33	1	32
	エントリーレベル	30	1	29
オペレーション	ハイレベル	20	0	20
	ミドルレベル	35	2	33
	エントリーレベル	33	3	30
エデュケーション	ハイレベル	17	0	17
	ミドルレベル	25	2	23

\* 調査票の「年収」欄に記入された値が、給与構成要素である「基本給」「職務手当」「諸手当」「時間外手当」「賞与」に記入された各値の合計(調整後を含む)と±10%以上の乖離があるもの。なお、調整方法については下記ご参照。

#### < データ調整方法 >

各給与構成要素の記入方法が月額の場合、これらの値の合計が記入年収に合うよう、下記A~Eの各式を用い各要素を年額へと調整した。なお、 = 基本給、 = 職務手当、 = 諸手当、 = 時間外手当、 = 賞与、とする。

- A :  $\times 12 + \times 12 + \times 12 + \times 12 +$   
 B :  $\times 12 + \times 12 + \times 12 + \times 12 + \times 2$   
 C :  $\times 12 + \times 12 + \times 12 + +$   
 D :  $\times 12 + \times 12 + \times 12 + + \times 2$   
 E :  $\times 12 + \times 12 + + \times 12 + \times 2$

次に、各給与構成要素の記入方法が年額の場合、記入された各要素の合計記入年収の値を、また、各給与構成要素の記入方法が月額の場合、記入された各要素の合計または上記A~Eの

計算式に基づいた年収を記入年収で除した値を としたとき、

1 < 1.1 ならば、「記入された各給与構成要素の合計または計算式に基づいた年収」と  
「記入年収」の差額を『その他』とする

= 1 ならば、各給与構成要素の合計 = 記入年収とする

0.9 < 1 ならば、計算式に基づいた年収と記入年数の差額を給与（基本給）等の 5 要素  
に比例配分し、その値を各要素の記入値から差し引く

なお、 > 1.1、 < 0.9 の場合、そのデータは集計データから除外する。

## 1.6 調査結果概要

職種・レベル別にみた平均年収、平均職務年収および平均年齢は、図表 4 の通りである（詳細は「2 給与の概要」以降参照）

図表 4 職種・レベル別平均年収および平均職務年収

職種	レベル	平均年収 (万円)	平均職務年収 (万円)	平均年齢 (歳)	実質データ数 (名)
全体		688.6	649.8	37.8	992
マーケティング	ハイレベル	1,019.9	995.0	46.5	16
	ミドルレベル	774.9	749.7	40.1	13
セールス	ハイレベル	903.6	859.6	45.9	33
	ミドルレベル	709.7	669.4	39.4	51
	エントリーレベル	537.0	497.9	32.4	44
コンサルタント	ハイレベル	942.8	904.3	45.7	30
	ミドルレベル	734.2	687.9	37.8	28
ITアーキテクト	ハイレベル	871.7	840.0	43.7	33
	ミドルレベル	671.8	618.8	36.1	32
プロジェクトマネジメント	ハイレベル	860.4	828.5	43.3	56
	ミドルレベル	713.4	664.6	38.4	58
ITスペシャリスト	ハイレベル	801.9	766.1	41.7	46
	ミドルレベル	658.4	606.9	36.4	55
	エントリーレベル	495.1	467.7	29.6	51
アプリケーションスペシャリスト	ハイレベル	791.9	754.3	41.4	47
	ミドルレベル	653.1	605.2	36.1	61
	エントリーレベル	463.3	436.3	28.9	57
ソフトウェア開発	ハイレベル	773.1	749.7	40.9	21
	ミドルレベル	641.9	600.4	36.2	26
	エントリーレベル	501.4	477.4	29.2	25
カスタマサービス	ハイレベル	761.6	709.5	43.6	25
	ミドルレベル	626.7	594.2	38.0	32
	エントリーレベル	461.7	418.4	29.3	29
オペレーション	ハイレベル	775.7	739.2	44.8	20
	ミドルレベル	613.1	573.4	36.6	33
	エントリーレベル	466.5	429.9	29.8	30
エデュケーション	ハイレベル	868.2	812.2	43.8	17
	ミドルレベル	613.9	580.5	37.8	23

## 2 給与の概要

全調査対象者（992名、平均年齢は37.8歳）の「総年収」の平均金額は688.6万円であり、総年収を構成する要素を6つに分類するとそれぞれ、「基本給」が53.6%、「職務手当」が9.1%、「諸手当」が5.4%、「時間外手当」が7.1%、「賞与」が24.3%、「その他」が0.5%となっている（図表5および図表6参照）。

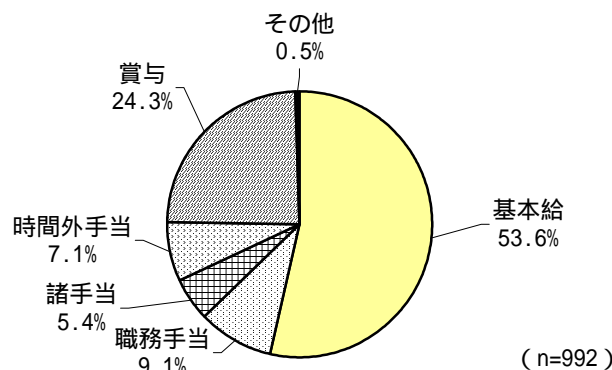
また、仕事に直接関連する給与構成要素の合計値、すなわち、総年収から諸手当およびその他を差し引いた値である「職務年収」の平均金額は649.8万円であり、総年収の94.1%を占めていることから、調査対象者の年収は主に、担当する職務の難しさや責任の重さに応じて支払われていることがうかがえる。

図表5 給与の概要

(n=992)		
	平均金額 (万円)	標準偏差
総年収	688.6	202.4
基本給	369.1	203.5
職務手当	62.5	164.5
諸手当	37.2	118.7
時間外手当	49.1	44.9
賞与	167.5	53.3
その他	3.1	89.4
職務年収	649.8	9.7

\* 平均年齢は37.8歳。

図表6 給与構成比



[参考1] (社)情報サービス産業協会 (JISA) 「ITエンジニアのための仕事・市場標準の人材評価システム(2003年)」(以下、JISA調査とする)では、会員企業を対象に2001年度のITエンジニアの給与相場を調査している。JISA調査の結果では、平均総年収691.2万円、平均職務年収659.6万円となっている。なお、有効回答数は702票、平均年齢は38.3歳である。

[参考2] (株)日経BP社「ITプロフェッショナルの給与・労働実態調査(2003年)」(以下、日経BP調査とする)では、日経コンピュータの読者を対象に2002年のITプロフェッショナルの給与相場を調査している。日経BP調査の結果では、平均総年収578万円となっている。なお、有効回答数は1,310票、平均年齢は34.5歳である。



### 3 経営特性からみた給与

#### 3.1 経営特性と総年収の関係

総年収を資本系列別にみると、「独立系」が680.1万円、「ユーザー系」が644.8万円と600万円台である一方、「メーカー系」は717.0万円、「外資系・その他」は720.6万円と700万円を超えている。また、最も高い「外資系・その他」と最も低い「ユーザー系」には約75万円の格差がある。

次に、正規従業員規数別にみると、「300人未満」が685.3万円、「300人以上1,000人未満」が699.3万円、「1,000人以上」が671.3万円となっている（図表7参照）。

図表7 経営特性と総年収の関係

		平均年収 (万円)	データ数 (社)	データ数 (名)	標準偏差
全体		688.6	71	992	202.4
資本系列	独立系	680.1	33	453	206.5
	ユーザー系	644.8	16	160	154.0
	メーカー系	717.0	21	353	212.1
	外資系・その他	720.6	1	26	207.3
正規従業員数	300人未満	685.3	28	363	203.5
	300人以上1,000人未満	699.3	27	431	202.9
	1,000人以上	671.3	16	198	198.9

[参考] JISA 調査の結果は下記の通り。

資本系列：「独立系」670.4万円、「ユーザー系」744.6万円、「メーカー系」653.1万円

従業員数：「～299人」610.0万円、「300～1,000人」652.6万円、「1,000人以上」745.0万円

#### 3.2 経営特性と職務年収の関係

職務年収を資本系列別にみると、「独立系」が640.2万円、「ユーザー系」が602.3万円、「メーカー系」が679.9万円、「外資系・その他」が700.1万円であり、最も高い「外資系・その他」と最も低い「ユーザー系」には約80万円の格差がある。

次に、正規従業員数別にみると、「300人未満」が644.9万円、「300人以上1,000人未満」が660.4万円、「1,000人以上」が635.4万円となっている（図表8参照）。

図表8 経営特性と職務年収の関係

		平均職務年収 (万円)	データ数 (社)	データ数 (名)	標準偏差
全体		649.8	71	992	203.5
資本系列	独立系	640.2	33	453	209.8
	ユーザー系	602.3	16	160	158.3
	メーカー系	679.9	21	353	208.2
	外資系・その他	700.1	1	26	212.3
正規従業員数	300人未満	644.9	28	363	207.2
	300人以上1,000人未満	660.4	27	431	205.0
	1,000人以上	635.4	16	198	193.0

[参考] JISA 調査の結果は下記の通り。

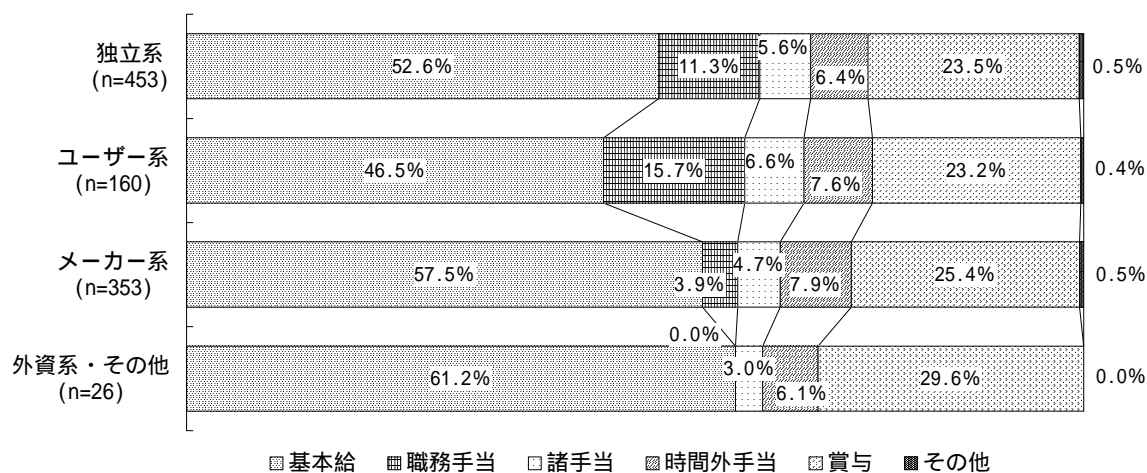
資本系列：「独立系」642.6万円、「ユーザー系」704.0万円、「メーカー系」625.9万円

従業員数：「～299人」570.5万円、「300～1,000人」632.2万円、「1,000人以上」711.7万円

### 3.3 経営特性と給与構成比の関係

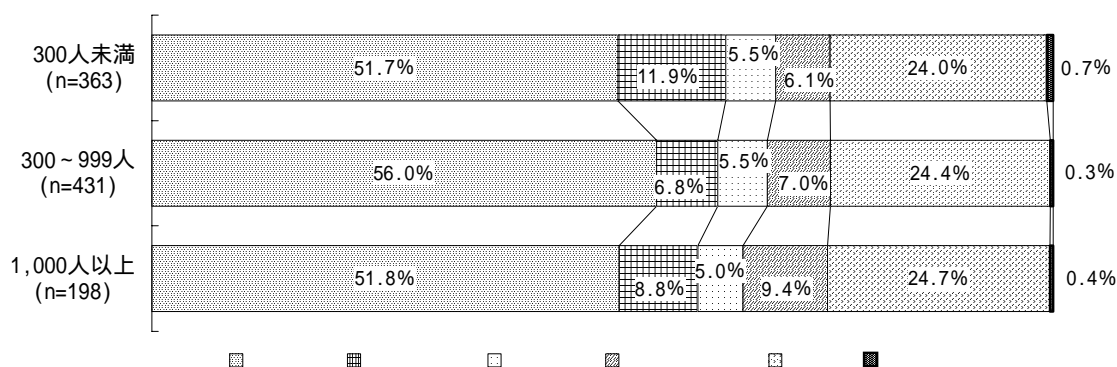
資本系列別に給与構成比をみると、「独立系」「メーカー系」「外資系・その他」では『基本給』が5割を超えている一方、「ユーザー系」では46.5%と5割を下回っており、その分『職務手当』が占める比率が他の資本系列、とりわけ「メーカー系」「外資系・その他」よりも高い。また、「外資系・その他」では『基本給』および『賞与』の合計で、全体の約9割を占めていることがわかる（図表9参照）。

図表9 経営特性と給与構成比の関係（資本系列）



次に、正規従業員数別に給与構成比をみると、『諸手当』『賞与』の比率は、その従業員数に関わらずほとんど変わらない。また、「300人未満」と「1,000人以上」では、『基本給』についてもその構成比がほぼ同一であることがわかる（図表10参照）。

図表10 経営特性と給与構成比の関係（正規従業員数）



## 4 個人属性からみた給与

### 4.1 個人属性と総年収の関係

まず、学歴別に総年収をみると、「修士・博士課程修了」が727.9万円と最も高く、「高校卒」が706.8万円、「大学卒」が700.3万円、「短大卒（高専・専門を含む）」が640.3万円と続いている。一般的には、学歴が高いほど年収も高い傾向がみられるが、調査対象企業では学歴よりも年齢や勤続年数の方が給与決定要因としての寄与度が高いことがうかがえる。

次に、年齢別にみると、「55歳以上」が「50～54歳」を約30万円程度下回っているものの、年齢が高くなるほど総年収も高くなる傾向がみられ、「50～54歳」の985.3万円は、「25歳未満」の385.1万円の約2.6倍となっている。

勤続年数別、現職就労年数別では、両者とも年数が経過するほど総年収が高くなる傾向がみられる。なお、経過年数が同一である両者の総年収を比較すると、現職就労年数の方が勤続年数よりも高いことがわかる（図表11参照）。

図表11 個人属性と総年収の関係

		平均年収 (万円)	データ数 (名)	標準偏差
全体		688.6	992	202.4
学歴	高校卒	706.8	100	167.2
	短大卒(高専・専門を含む)	640.3	189	164.4
	大学卒	700.3	646	211.4
	修士・博士課程修了	727.9	45	247.8
	25歳未満	385.1	6	74.6
年齢	25～29歳	452.7	146	71.0
	30～34歳	582.2	193	132.5
	35～39歳	682.8	230	127.4
	40～44歳	770.3	215	141.4
	45～49歳	879.5	132	173.2
	50～54歳	985.3	48	173.0
	55歳以上	953.1	11	218.4
	5年未満	581.2	169	243.9
勤続年数	5～10年未満	561.3	164	165.6
	10～15年未満	677.8	280	134.2
	15～20年未満	764.8	214	153.5
	20～25年未満	859.0	110	165.1
	25～30年未満	879.8	33	205.5
	30年以上	915.0	11	194.1
	5年未満	624.6	262	210.8
現職就労年数	5～10年未満	643.4	197	197.6
	10～15年未満	698.3	201	145.8
	15～20年未満	762.2	127	170.0
	20～25年未満	852.2	62	163.0
	25～30年未満	957.7	17	211.8
	30年以上	1072.9	4	252.9

[参考1] JISA 調査の結果は下記の通り。

「24歳以下」357.1万円、「25～29歳」473.4万円、「30～34歳」550.7万円、「35～39歳」693.1万円、「40～44歳」769.2万円、「45～49歳」844.0万円、「50～54歳」965.6万円、「55歳以上」992.9万円

[参考2] 日経BP 調査の結果は下記の通り。

「24歳以下」345万円、「25～29歳」432万円、「30～34歳」540万円、「35～39歳」631万円、「40～44歳」714万円、「45～49歳」782万円、「50歳以上」872万円

## 4.2 個人属性と職務年収の関係

学歴別に職務年収をみると、「修士・博士課程修了」が707.7万円と最も高く、「大学卒」が664.4万円、「高校卒」が647.4万円、「短大卒（高専・専門を含む）」が597.4万円と続いている。職務年収が高い順位は、先にみた総年収が高い順位とは異なるものの、調査対象企業では必ずしも学歴が高いほど職務年収が高いとはいえない。

次に、年齢別にみると、総年収と同様に「55歳以上」が「50～54歳」を約30万円程度下回っているものの、年齢が高くなるほど職務年収も高くなる傾向がみられ、「50～54歳」の952.2万円は、「25歳未満」の362.4万円の約2.6倍となっている。

勤続年数別、現職就労年数別でも、総年収と同様に、両者とも年数が経過するほど職務年収が高くなる傾向がみられるとともに、経過年数が同一である両者の職務年収を比較すると、現職就労年数の方が勤続年数よりも高いことがわかる（図表12参照）。

図表12 個人属性と職務年収の関係

		平均職務年収 (万円)	データ数 (名)	標準偏差
全体		649.8	992	203.5
学歴	高校卒	647.4	100	172.1
	短大卒(高専・専門を含む)	597.4	189	168.0
	大学卒	664.4	646	211.2
	修士・博士課程修了	707.7	45	248.7
	25歳未満	362.4	6	48.1
年齢	25～29歳	427.2	146	68.0
	30～34歳	540.1	193	129.2
	35～39歳	635.8	230	126.8
	40～44歳	728.9	215	152.0
	45～49歳	845.4	132	181.0
	50～54歳	952.2	48	184.9
	55歳以上	921.1	11	220.0
	勤続年数	5年未満	551.7	169
5～10年未満		521.9	164	158.7
10～15年未満		629.9	280	132.1
15～20年未満		727.1	214	164.7
20～25年未満		825.7	110	174.0
25～30年未満		846.9	33	207.7
30年以上		871.5	11	171.4
現職就労年数		5年未満	585.2	262
	5～10年未満	603.8	197	197.5
	10～15年未満	652.5	201	150.3
	15～20年未満	722.0	127	181.3
	20～25年未満	813.4	62	175.1
	25～30年未満	936.8	17	225.9
	30年以上	1022.7	4	211.4

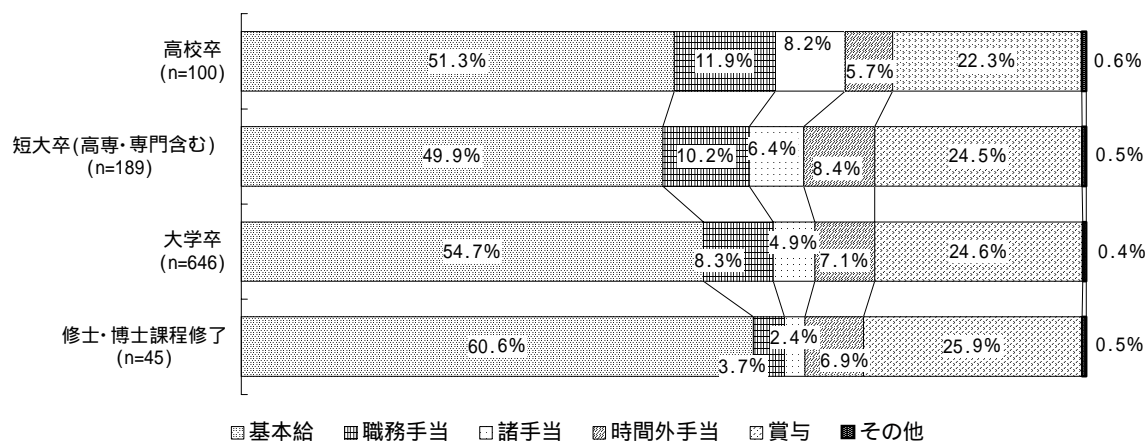
[参考] JISA 調査の結果は下記の通り。

「24歳以下」338.4万円、「25～29歳」449.5万円、「30～34歳」517.2万円、「35～39歳」657.4万円、「40～44歳」736.9万円、「45～49歳」807.4万円、「50～54歳」928.5万円、「55歳以上」978.0万円

### 4.3 個人属性と給与構成比の関係

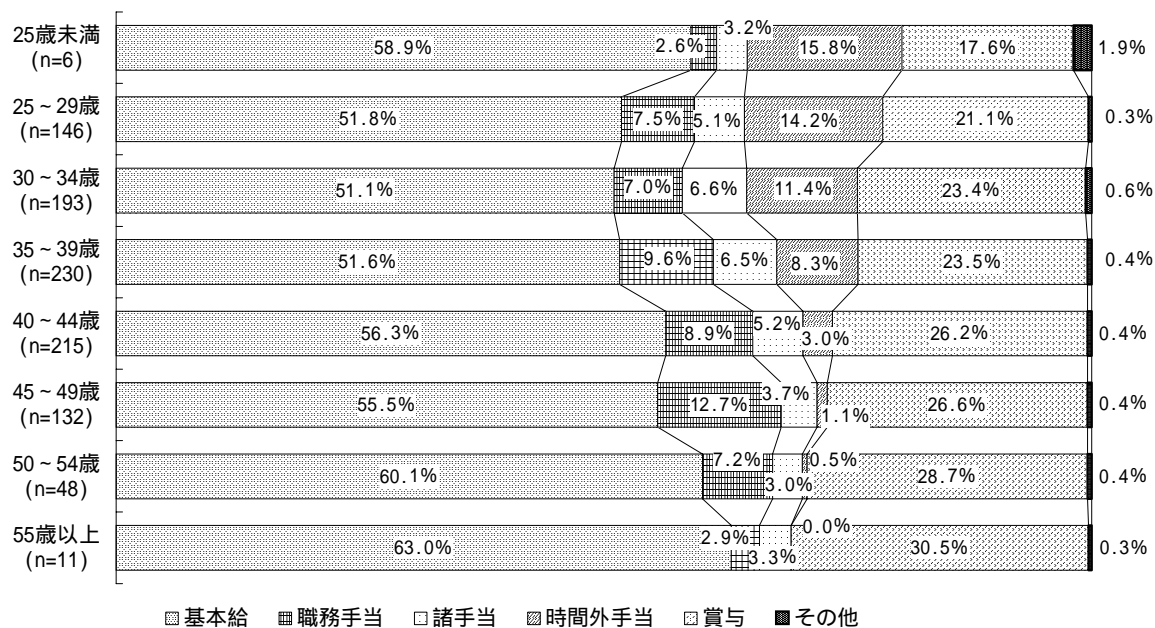
学歴別に給与構成比をみると、『基本給』の比率は「短大卒（高専・専門を含む）」が「高校卒」を若干下回るものの、学歴が高くなるほど比率が高まる傾向がみられ、「高校卒」が51.3%と約5割、「修士・博士課程修了」が60.6%と約6割となっている。また、学歴が高くなるほど『職務手当』『諸手当』の比率が低くなる一方、『賞与』の比率が高くなることからわかる（図表13参照）。

図表13 個人属性と給与構成比の関係（学歴）



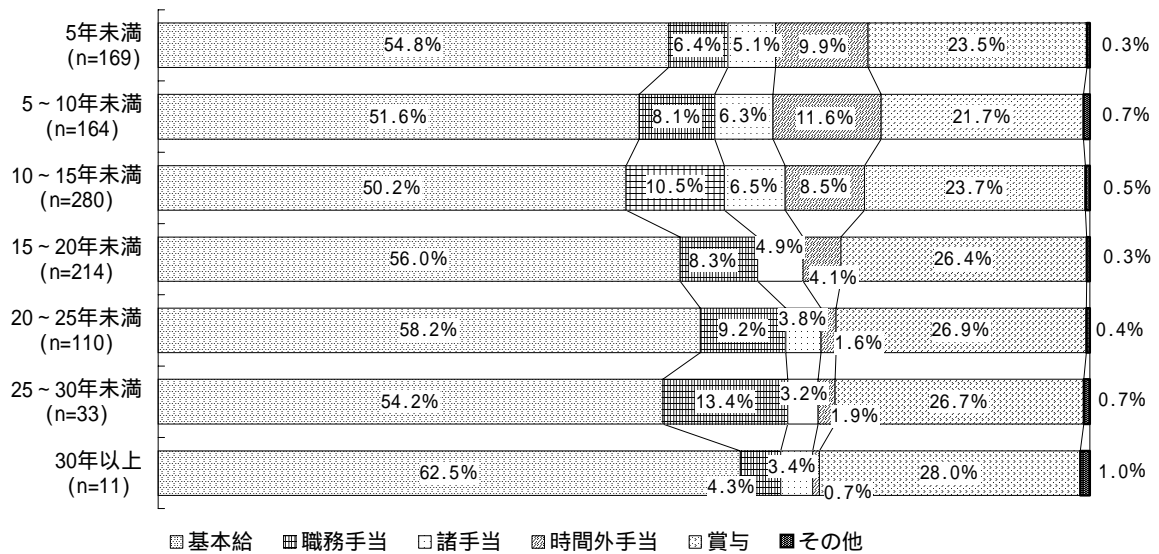
次に、年齢別にみると、年齢が高くなるほど『時間外手当』の比率が低くなっており、「25歳未満」「25～29歳」「30～34歳」では10%を上回っているものの、「50～54歳」「55歳以上」では1%をも下回っていることがわかる。一方、『賞与』は、年齢が高くなるほど比率が高くなっており、「55歳以上」では30.5%と約3割を占めている（図表14参照）。

図表14 個人属性と給与構成比の関係（年齢）



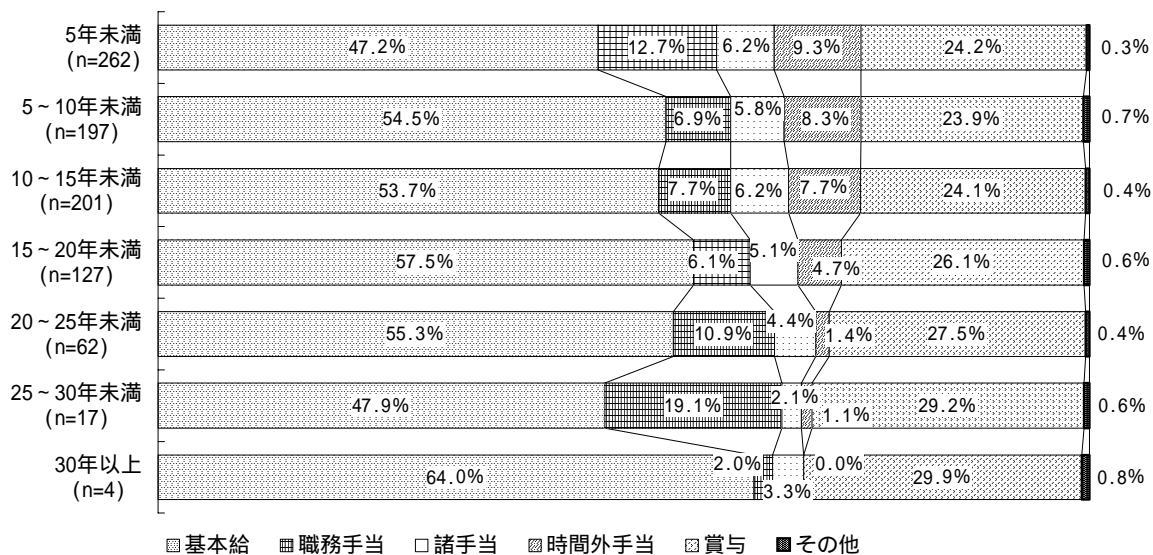
職務年数別では、「5～10年未満」が他と若干異なる傾向を示しているものの、勤続年数が長くなるほど『時間外手当』の比率が低くなる一方、『賞与』の比率が高くなる傾向がみられる。また、「5～10年未満」および「10～15年未満」では、『職務手当』『諸手当』『時間外手当』がそれぞれ26.0%、25.5%と全体の約4分の1を占めているのに対して、「30年以上」では8.4%と約1割に過ぎない(図表15参照)。

図表15 個人属性と給与構成比の関係(勤続年数)



現職就労年数別では、職務年数別と同様、現職就労年数が長くなるほど『時間外手当』の比率が低くなる一方、『賞与』の比率が高くなる傾向がみられる。また、「25～30年未満」では『職務手当』が19.1%と、他の現職就労年数の比率よりも比較的高くなっている（図表16参照）。

図表16 個人属性と給与構成比の関係（現職就労年数）





## 5 職種・レベル別にみた給与

### 5.1 職種・レベル別にみた総年収

#### 5.1.1 職種・レベル別にみた総年収

ITスキル標準に準拠した職種・レベル別の総年収をみると、その水準から大きく3つの職種群に分類することができる。

総年収が高い第一の職種群は「マーケティング」「セールス」「コンサルタント」であり、ハイレベルでは900～1,000万円台、ミドルレベルでは700万円台となっている。中でも「マーケティング」の水準は高く、「マーケティング・ミドルレベル」の774.9万円は、「ソフトウェア開発・ハイレベル」「オペレーション・ハイレベル」の773.1万円、775.7万円とほぼ同額である。

次に、総年収が高い第二の職種群は「ITアーキテクト」「プロジェクトマネジメント」であり、それぞれ、ハイレベルでは871.7万円、860.4万円、ミドルレベルでは671.8万円、713.4万円である。なお、「エデュケーション・ハイレベル」は868.2万円であり、本職種群の他の2職種のハイレベルと同水準であるものの、「エデュケーション・ミドルレベル」は613.9万円と、これら2職種と比較してその水準は低くなっている。

最後に、第三の職種群は「ITスペシャリスト」「アプリケーションスペシャリスト」「ソフトウェア開発」「カスタマサービス」「オペレーション」であり、ハイレベルが700万円台後半～約800万円、ミドルレベルが600万円台前半～中盤、エントリーレベルが400万円台後半～約500万円となっている。なお、これらの5職種にはすべてエントリーレベルが設定されており、また、給与水準も他と比較して低いことから、本業界における入門的役割を担う職種であることがうかがえる（図表17参照）。

図表17 職種・レベル別にみた総年収

(平均年収:万円、データ数:名、平均年齢:歳)

	ハイレベル			ミドルレベル			エントリーレベル		
	平均年収	データ数	平均年齢	平均年収	データ数	平均年齢	平均年収	データ数	平均年齢
マーケティング	1019.9	16	46.5	774.9	13	40.1			
セールス	903.6	33	45.9	709.7	51	39.4	537.0	44	32.4
コンサルタント	942.8	30	45.7	734.2	28	37.8			
ITアーキテクト	871.7	33	43.7	671.8	32	36.1			
プロジェクトマネジメント	860.4	56	43.3	713.4	58	38.4			
ITスペシャリスト	801.9	46	41.7	658.4	55	36.4	495.1	51	29.6
アプリケーションスペシャリスト	791.9	47	41.4	653.1	61	36.1	463.3	57	28.9
ソフトウェア開発	773.1	21	40.9	641.9	26	36.2	501.4	25	29.2
カスタマサービス	761.6	25	43.6	626.7	32	38.0	461.7	29	29.3
オペレーション	775.7	20	44.8	613.1	33	36.6	466.5	30	29.8
エデュケーション	868.2	17	43.8	613.9	23	37.8			

[参考1] JISA 調査の結果は下記の通り。

「管理職(部長)」969.0万円、「管理職(課長)」777.6万円、「プロジェクトマネージャ」768.1万円、「システムマネージャ」801.8万円、「コンサルタント(上級)」1024.2万円、「コンサルタント(中級)」748.2万円、「業務系スペシャリスト(上級)」738.8万円、「業務系スペシャリスト(中級)」598.8万円、「業務系スペシャリスト(初級)」477.7万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(上級)」708.7万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(中級)」568.7万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(初級)」452.9万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(上級)」756.2万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(中級)」565.3万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(初級)」500.3万円

[参考2] 日経BP調査の結果は下記の通り。

「戦略立案・企画」624万円、「コンサルタント」713万円、「プロジェクト・マネージャ」770万円、「SE」543万円、「プログラマ」453万円、「運用・保守」533万円

続いて、職種・レベル別に総年収の分布をみると、「カスタマサービス」の最高年収はハイレベルが 1144.6 万円、ミドルレベルが 896.4 万円、エントリーレベルが 993.9 万円と、ミドルレベルよりもエントリーレベルの方が高くなっているものの、「カスタマサービス」を除くすべての職種で、各職種内においてレベルが高くなるほど最高年収、平均年収、最低年収はそれぞれ高くなる傾向がみられる。また、「エデュケーション」を除く職種では、そのレベルでの平均年収が 1 段階上のレベルの最低年収を上回っていることがわかる。

最高年収と最低年収の差額は、「IT スペシャリスト・エントリーレベル」「ソフトウェアデベロップメント・エントリーレベル」では 400 万円以内である一方、「マーケティング・ミドルレベル」では 886.3 万円と個人間のばらつきが非常に大きい。なお、「マーケティング・ミドルレベル」の最低年収は 460.3 万円であり、これは「IT スペシャリスト」「アプリケーションスペシャリスト」「ソフトウェアデベロップメント」「カスタマサービス」「オペレーション」のエントリーレベルの平均年収を下回っている。

また、すべての職種のハイレベルおよび一部の職種のミドルレベルでは最高年収が 1,000 万円を超えているが、エントリーレベルであっても「セールス」や「カスタマサービス」のように、最高年収が 900 万円台を超えている職種もある(図表 18 および次頁図表 19 参照。ただし、図表において H：ハイレベル、M：ミドルレベル、E：エントリーレベルとする)。

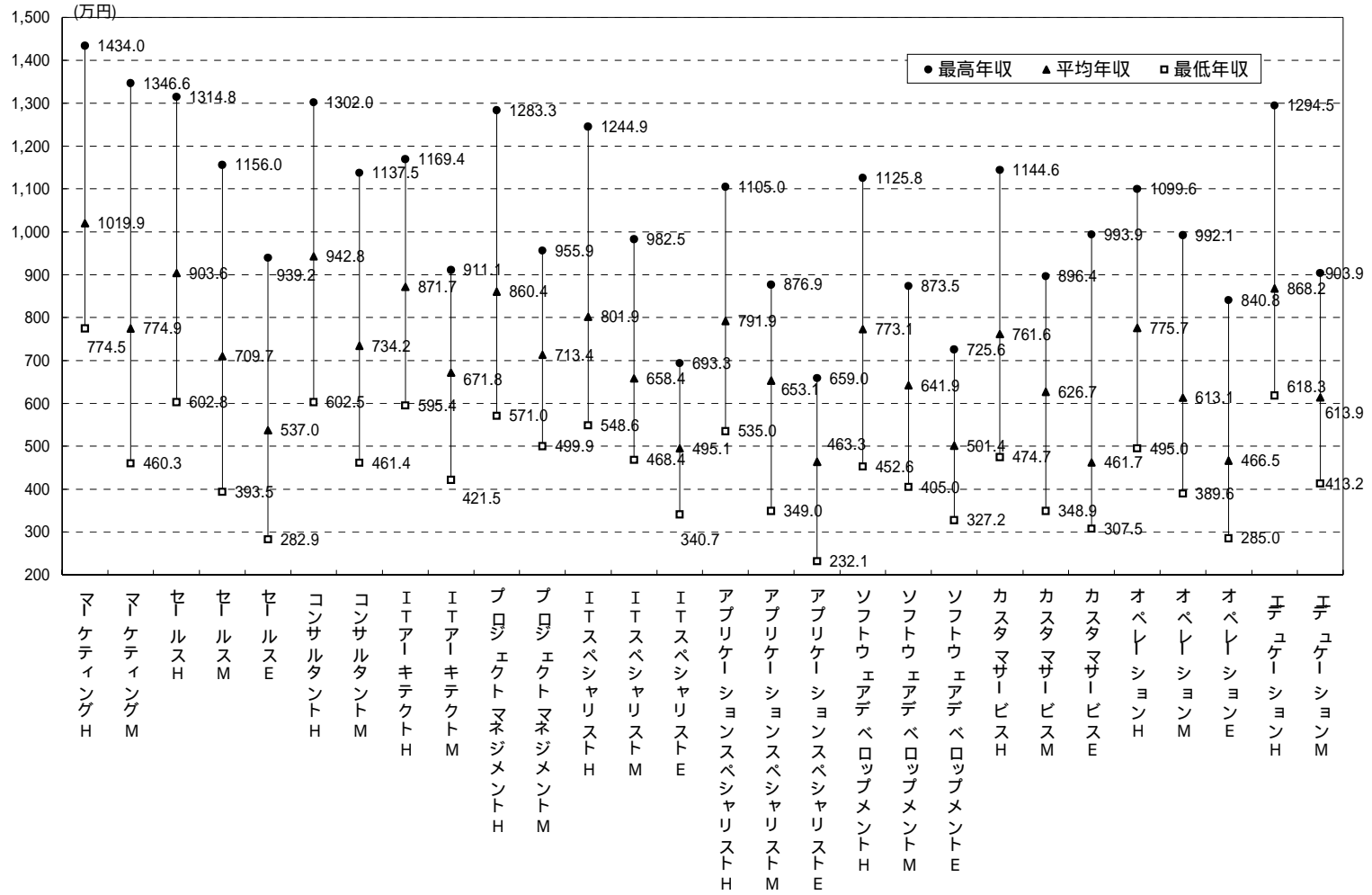
図表 18 職種・レベル別にみた総年収の分布

(最高年収、平均年収、最低年収、差額：万円、平均年齢：歳)

職種・レベル	最高年収	平均年収	最低年収	最高年収と最低年収の差額	平均年齢
マーケティングH	1,434.0	1019.9	774.5	659.5	46.5
マーケティングM	1,346.6	774.9	460.3	886.3	40.1
セールスH	1,314.8	903.6	602.8	712.0	45.9
セールスM	1,156.0	709.7	393.5	762.5	39.4
セールスE	939.2	537.0	282.9	656.3	32.4
コンサルタントH	1,302.0	942.8	602.5	699.5	45.7
コンサルタントM	1,137.5	734.2	461.4	676.1	37.8
ITアーキテクトH	1,169.4	871.7	595.4	574.1	43.7
ITアーキテクトM	911.1	671.8	421.5	489.6	36.1
プロジェクトマネジメントH	1,283.3	860.4	571.0	712.3	43.3
プロジェクトマネジメントM	955.9	713.4	499.9	456.0	38.4
ITスペシャリストH	1,244.9	801.9	548.6	696.3	41.7
ITスペシャリストM	982.5	658.4	468.4	514.1	36.4
ITスペシャリストE	693.3	495.1	340.7	352.7	29.6
アプリケーションスペシャリストH	1,105.0	791.9	535.0	570.0	41.4
アプリケーションスペシャリストM	876.9	653.1	349.0	527.9	36.1
アプリケーションスペシャリストE	659.0	463.3	232.1	426.9	28.9
ソフトウェアデベロップメントH	1,125.8	773.1	452.6	673.2	40.9
ソフトウェアデベロップメントM	873.5	641.9	405.0	468.5	36.2
ソフトウェアデベロップメントE	725.6	501.4	327.2	398.4	29.2
カスタマサービスH	1,144.6	761.6	474.7	669.9	43.6
カスタマサービスM	896.4	626.7	348.9	547.6	38.0
カスタマサービスE	993.9	461.7	307.5	686.4	29.3
オペレーションH	1,099.6	775.7	495.0	604.6	44.8
オペレーションM	992.1	613.1	389.6	602.6	36.6
オペレーションE	840.8	466.5	285.0	555.8	29.8
エデュケーションH	1,294.5	868.2	618.3	676.2	43.8
エデュケーションM	903.9	613.9	413.2	490.7	37.8

\* H：ハイレベル、M：ミドルレベル、E：エントリーレベル

図表 19 職種・レベル別にみた総年収の分布



### 5.1.2 経営特性と職種・レベル別総年収の関係

職種・レベル別総年収を資本系列別にみると、「3.1」でみた全体の傾向と同様に、「独立系」「ユーザー系」の総年収が「メーカー系」「外資系・その他」と比較して低い職種・レベル(以下、「カテゴリー」とする)が相対的に多くあるものの、すべてのカテゴリーを通した一様な傾向はみられない。なお、「外資系・その他」のデータ数はそれぞれ1件であることに注意しなければならないものの、全体の傾向では最も総年収の高い「外資系・その他」が、エントリーレベルが設定されている6職種のうち『ソフトウェア開発』を除く5職種、および『コンサルタント・ミドルレベル』『カスタマサービス・ミドルレベル』で、他の資本系列と比較して最も低い総年収となっている。また、「ユーザー系」の『マーケティング・ハイレベル』は800.0万円であり、平均の1019.9万円との格差が200万円以上と非常に大きい(図表20参照)。

図表20 経営特性と職種・レベル別総年収の関係(資本系列)

	マーケティング				セールス			コンサルタント						
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー				
全体	1,019.9	16	774.9	13	903.6	51	709.7	51	537.0	44	942.8	30	734.2	28
独立系	1,056.3	8	657.6	5	892.4	22	681.5	22	541.0	19	946.8	18	717.1	16
ユーザー系	800.0	1	851.1	2	864.6	11	700.7	11	517.4	11	805.5	2	756.1	5
メーカー系	1,009.7	7	847.2	6	915.7	17	752.2	17	556.8	13	957.6	9	777.6	6
外資系・その他	0.0	0	0.0	0	1,117.8	1	707.3	1	419.4	1	1,013.4	1	637.8	1

	ITアーキテクト		プロジェクトマネジメント		ITスペシャリスト									
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	871.7	33	671.8	32	860.4	56	713.4	58	801.9	46	658.4	55	495.1	51
独立系	867.3	17	642.6	15	849.0	28	697.5	28	785.5	22	642.8	25	510.6	21
ユーザー系	792.6	2	726.0	4	802.0	10	697.5	11	749.4	6	630.7	10	491.0	11
メーカー系	884.0	13	681.4	12	911.3	17	739.3	18	837.1	17	691.2	19	482.6	18
外資系・その他	944.6	1	778.8	1	899.2	1	864.8	1	879.6	1	702.2	1	440.6	1

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発								
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー						
全体	791.9	47	653.1	61	463.3	57	773.1	21	641.9	26	501.4	25
独立系	771.4	22	633.8	30	461.3	28	761.4	8	647.2	10	494.4	8
ユーザー系	790.8	8	645.8	12	466.6	11	705.4	3	615.2	5	501.0	5
メーカー系	815.2	16	687.3	18	465.9	17	791.0	9	656.8	10	503.1	11
外資系・その他	879.6	1	702.2	1	440.6	1	909.3	1	572.9	1	541.4	1

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション									
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	761.6	25	626.7	32	461.7	29	775.7	20	613.1	33	466.5	30	868.2	17	613.9	23
独立系	757.0	11	609.6	15	439.0	14	743.6	8	583.8	14	412.3	12	795.9	5	507.1	7
ユーザー系	604.3	2	641.0	2	471.9	3	629.0	2	590.7	5	453.9	5	817.0	2	619.1	5
メーカー系	784.8	11	644.7	14	495.2	11	826.2	9	654.0	13	533.2	12	918.9	9	677.5	10
外資系・その他	872.0	1	602.9	1	380.5	1	872.0	1	602.9	1	380.5	1	875.6	1	698.5	1

次に、正規従業員数別にみると、職種・レベル別の総年収が、正規従業員数によりほとんど差がみられないカテゴリーが多数ある一方で、『マーケティング・ハイレベル』『マーケティング・ミドルレベル』『ソフトウェア開発・ハイレベル』『カスタマサービス・ハイレベル』『エデュケーション・ミドルレベル』では 100 万円以上の差がみられるなど、正規従業員数と職種・レベル別総年収の間に一様な傾向はみられない(図表 21 参照)

図表 21 経営特性と職種・レベル別総年収の関係(正規従業員数)

	マーケティング				セールス				コンサルタント							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル			
全体	1,019.9	16	774.9	13	903.6	51	709.7	51	537.0	44	942.8	30	734.2	28		
1~299人	1,050.2	8	772.4	6	900.2	18	705.0	18	533.7	15	955.7	12	745.9	12		
300~999人	998.5	7	722.8	5	929.1	21	721.7	21	535.5	18	928.6	13	715.3	11		
1000人~	927.4	1	912.4	2	856.6	12	696.0	12	543.8	11	949.0	5	747.9	5		
	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー			
全体	871.7	33	671.8	32	860.4	56	713.4	58	801.9	46	658.4	55	495.1	51		
1~299人	857.2	13	671.7	12	834.3	21	722.6	22	779.9	17	624.7	20	491.4	18		
300~999人	877.6	15	664.1	13	897.0	23	715.3	22	834.7	20	674.8	24	503.3	24		
1000人~	891.8	5	686.5	7	836.0	12	695.7	14	770.5	9	684.1	11	480.4	9		
	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェア開発											
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー							
全体	791.9	47	653.1	61	463.3	57	773.1	21	641.9	26	501.4	25				
1~299人	797.1	16	639.0	23	474.4	23	830.6	8	666.2	10	530.9	8				
300~999人	822.7	20	681.8	24	457.5	23	750.9	9	604.6	11	472.3	12				
1000人~	728.4	11	626.9	14	452.4	11	708.1	4	675.1	5	524.3	5				
	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション							
	ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	761.6	25	626.7	32	461.7	29	775.7	20	613.1	33	466.5	30	868.2	17	613.9	23
1~299人	826.2	7	652.7	12	438.4	11	752.8	7	563.5	11	416.0	11	850.0	6	543.3	7
300~999人	777.1	12	620.8	14	499.1	12	785.0	9	641.4	16	509.3	14	868.3	9	669.0	14
1000人~	655.2	6	588.3	6	429.7	6	795.0	4	628.4	6	457.8	5	922.5	2	475.1	2

### 5.1.3 個人属性と職種・レベル別総年収の関係

まず、職種・レベル別総年収を学歴別にみると、『マーケティング・ハイレベル』『ITアーキテクト・ミドルレベル』『プロジェクトマネジメント・ミドルレベル』『ITスペシャリスト・ハイレベル』『ITスペシャリスト・ミドルレベル』『ソフトウェア開発・エントリーレベル』『エデュケーション・ハイレベル』『エデュケーション・ミドルレベル』の8カテゴリーでは、学歴が高くなるほど年収が高くなっている。

一方、『マーケティング・ミドルレベル』『ITスペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』の3カテゴリーでは、学歴が高くなるほど年収が低くなっている。このことから、これらのカテゴリーでは特に、学歴よりも年齢や勤続年数の方が給与決定要因としての寄与度が高いことがうかがえる（図表22参照）。

図表22 個人属性と職種・レベル別総年収の関係（学歴）

	マーケティング			セールス			コンサルタント		
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー
全体	1,019.9	774.9	903.6	709.7	537.0	942.8	734.2	28	
高校卒	855.4	0.0	849.7	752.2	622.6	922.7	573.2	1	
短大卒	0.0	915.2	933.5	698.0	619.0	1,013.4	782.6	3	
大学卒	1,067.8	753.9	910.5	700.8	509.4	930.2	742.7	22	
修士・博士課程修了	1,151.5	704.0	0.0	725.3	282.9	1,239.8	649.1	2	

	ITアーキテクト		プロジェクトマネジメント		ITスペシャリスト		
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー
全体	871.7	671.8	860.4	713.4	801.9	658.4	495.1
高校卒	810.5	560.8	841.6	651.4	734.5	626.7	602.7
短大卒	755.5	579.2	755.0	697.9	796.6	644.1	530.7
大学卒	905.6	707.9	889.7	726.6	812.6	670.4	483.5
修士・博士課程修了	1,061.6	727.9	907.5	739.9	889.2	656.5	440.1

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発		
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー
全体	791.9	653.1	463.3	773.1	641.9	501.4
高校卒	806.9	625.2	495.3	730.8	827.4	0.0
短大卒	635.7	674.2	484.6	838.2	605.1	457.8
大学卒	804.1	642.9	458.1	763.0	639.4	492.4
修士・博士課程修了	1,068.0	752.0	434.5	996.3	654.9	526.7

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション	
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル
全体	761.6	626.7	461.7	775.7	613.1	466.5	868.2	613.9
高校卒	772.3	705.3	490.0	764.1	527.6	644.8	653.6	416.0
短大卒	696.7	586.5	462.5	785.4	596.1	418.6	0.0	568.1
大学卒	779.7	634.7	465.2	768.1	659.2	493.3	885.0	617.0
修士・博士課程修了	0.0	714.0	0.0	908.2	494.9	0.0	1,294.5	828.5

次に、年齢別にみると、「4.1」でみた全体の傾向と同様に、年齢が高くなるほどおおむね総年収も高くなる傾向がみられる。なお、データ数の制限はあるものの、『カスタマサービス・ハイレベル』において「50～54歳」の総年収が「45～49歳」よりも約150万円程度低い、『エデュケーション・ハイレベル』において「45～49歳」の総年収が「40～44歳」よりも約140万円程度低い、といった状況は、この2つがハイレベルであることから、年齢よりも現職経験年数の方が給与決定に大きな影響を及ぼしていると考えられる（図表23参照）。

図表23 個人属性と職種・レベル別総年収の関係（年齢）

	マーケティング			セールス			コンサルタント		
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー
全体	1,019.9	774.9	903.6	709.7	537.0	942.8	734.2	28	
～24歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
25～29歳	0.0	0.0	0.0	2	516.0	431.3	16	474.6	
30～34歳	0.0	671.7	4	9	607.4	537.4	17	867.1	
35～39歳	0.0	572.2	3	16	777.7	650.0	16	678.8	
40～44歳	942.0	1,068.8	2	15	819.4	756.3	15	790.2	
45～49歳	1,031.1	852.4	3	6	936.0	882.2	6	691.3	
50～54歳	979.7	0.0	0	2	1,067.3	913.4	2	0.0	
55歳～	1,215.7	975.4	1	1	907.6	833.5	1	0.0	

	ITアーキテクト			プロジェクトマネジメント			ITスペシャリスト		
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー
全体	871.7	671.8	860.4	713.4	801.9	658.4	495.1	51	
～24歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
25～29歳	0.0	510.6	2	1	531.7	0.0	0	471.5	
30～34歳	0.0	698.6	13	2	755.4	670.0	8	610.9	
35～39歳	764.2	653.2	8	8	745.3	711.4	24	790.3	
40～44歳	803.7	692.6	7	23	821.5	755.4	20	770.3	
45～49歳	964.4	645.0	1	13	950.0	675.4	4	854.2	
50～54歳	1,012.2	676.7	1	8	951.4	0.0	0	979.8	
55歳～	0.0	0.0	0	1	1,283.3	0.0	0	0.0	

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発		
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー
全体	791.9	653.1	463.3	773.1	641.9	501.4
～24歳	0.0	0.0	504.1	1	0.0	0
25～29歳	0.0	498.5	3	35	439.9	452.6
30～34歳	641.6	616.0	17	17	496.8	545.5
35～39歳	750.8	670.0	31	2	621.0	822.1
40～44歳	771.2	739.9	7	1	409.8	749.8
45～49歳	916.4	660.0	2	0	0.0	901.0
50～54歳	1,098.7	0.0	0	0	0.0	946.5
55歳～	747.8	0.0	0	0	0.0	0.0

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション	
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル
全体	761.6	626.7	461.7	775.7	613.1	466.5	868.2	613.9
～24歳	0.0	0.0	329.1	2	0.0	0	0.0	0
25～29歳	0.0	413.0	2	13	418.8	495.4	4	422.2
30～34歳	495.0	510.7	7	10	545.3	510.9	12	535.1
35～39歳	616.8	634.7	10	3	507.9	651.5	2	652.2
40～44歳	753.1	722.4	7	0	0.0	747.9	6	811.5
45～49歳	861.4	766.0	5	0	0.0	738.9	6	748.4
50～54歳	719.5	0.0	0	0	0.0	1,035.0	3	820.9
55歳～	0.0	0.0	0	0	0.0	845.4	2	0.0

勤続年数別にみると、年数が経過するほど総年収が高くなるといった「4.1」でみたような全体の傾向と一致するものは、『セールス・ミドルレベル』『セールス・エントリーレベル』『ITスペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』『ソフトウェア開発・エントリーレベル』の4カテゴリーのみであり、エントリーレベルの職種が多い。一方、『マーケティング・ハイレベル』『ITアーキテクト・ハイレベル』『ITスペシャリスト・ハイレベル』『アプリケーションスペシャリスト・ハイレベル』では、「5年未満」が最も高くなっているなど、特に各職種のハイレベルにおいて、勤続年数が短いものの総年収が高いカテゴリーが見受けられる。このことから、ITサービス産業では中途採用者も多く、勤続年数に関わらず給与が決定されていることがうかがえる（図表24参照）。

図表24 個人属性と職種・レベル別総年収の関係（勤続年数）

	マーケティング				セールス				コンサルタント							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル			
全体	1,019.9	16	774.9	13	903.6	51	709.7	51	537.0	44	942.8	30	734.2	28		
5年未満	1,138.7	3	802.1	3	1,035.0	3	627.6	3	445.3	13	1,079.6	5	724.3	4		
5～10年未満	1,017.3	3	460.3	1	947.7	7	635.8	7	470.1	13	1,120.0	1	596.6	1		
10～15年未満	0.0	0	682.3	6	805.2	21	684.0	21	621.9	13	792.5	5	699.2	13		
15～20年未満	956.7	5	791.0	1	851.7	11	693.6	11	749.7	4	955.2	11	755.3	7		
20～25年未満	1,102.7	2	1,161.0	2	882.6	7	844.9	7	0.0	0	918.1	6	895.8	3		
25～30年未満	1,043.4	2	0.0	0	1,136.8	2	977.4	2	642.7	1	894.0	2	0.0	0		
30年以上	774.5	1	0.0	0	964.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0		
	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー			
全体	871.7	33	671.8	32	860.4	56	713.4	58	801.9	46	658.4	55	495.1	51		
5年未満	991.1	3	695.4	2	996.2	3	668.3	2	915.6	3	705.1	4	464.0	26		
5～10年未満	0.0	0	606.0	7	753.0	3	633.7	8	706.4	5	564.8	7	481.1	13		
10～15年未満	808.9	9	675.5	17	758.8	7	723.9	24	767.1	10	671.7	29	581.9	10		
15～20年未満	779.6	9	765.3	4	839.1	23	731.7	18	784.5	15	642.6	12	693.3	1		
20～25年未満	958.7	10	660.9	2	902.4	15	764.9	5	865.9	9	825.3	2	0.0	0		
25～30年未満	954.5	2	0.0	0	878.8	3	0.0	0	859.9	3	0.0	0	0.0	0		
30年以上	0.0	0	0.0	0	1,076.1	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0		
	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェア開発											
	ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル		エントリー					
全体	791.9	47	653.1	61	463.3	57	773.1	21	641.9	26	501.4	25				
5年未満	922.2	3	565.0	5	444.0	30	724.4	2	665.3	2	463.7	10				
5～10年未満	691.5	4	614.7	12	470.5	19	545.5	3	529.1	7	476.2	9				
10～15年未満	806.8	10	651.8	25	534.1	7	613.2	1	672.9	9	592.6	5				
15～20年未満	704.7	15	713.8	16	0.0	0	826.3	6	695.6	6	0.0	0				
20～25年未満	878.5	14	651.7	1	0.0	0	829.0	8	734.4	1	0.0	0				
25～30年未満	0.0	0	668.4	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0				
30年以上	747.8	1	0.0	0	0.0	0	946.5	1	0.0	0	0.0	0				
	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション							
	ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	761.6	25	626.7	32	461.7	29	775.7	20	613.1	33	466.5	30	868.2	17	613.9	23
5年未満	719.4	3	546.4	3	406.8	15	855.0	2	855.9	1	413.7	13	951.0	1	847.4	1
5～10年未満	495.0	1	538.6	6	498.2	5	797.3	2	535.7	10	416.8	8	0.0	0	483.7	6
10～15年未満	669.3	2	622.9	11	560.8	8	640.2	1	607.3	12	646.8	6	818.7	3	580.9	8
15～20年未満	771.4	10	684.7	5	0.0	0	777.5	5	627.1	5	559.4	2	802.3	10	741.1	5
20～25年未満	810.0	4	782.5	5	0.0	0	712.5	5	674.2	1	0.0	0	0.0	0	672.3	3
25～30年未満	814.0	4	575.6	1	0.0	0	807.7	4	700.2	3	0.0	0	1,109.9	3	0.0	0
30年以上	839.0	1	0.0	0	0.0	0	889.0	1	820.9	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0



現職就労年数別にみると、年数が経過するほど総年収が高くなるといった「4.1」でみたような全体の傾向と一致するものは『IT スペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』『ソフトウェア開発・エントリーレベル』『カスタマサービス・エントリーレベル』の4カテゴリーのみであり、すべてエントリーレベルとなっている。また、『マーケティング・ハイレベル』『セールス・ハイレベル』『コンサルタント・ハイレベル』『IT アーキテクト・ハイレベル』のように、現職就労年数が「5年未満」「5～10年未満」と短くても総年収が1,000万円を超えるカテゴリーもある（図表25参照）

図表25 個人属性と職種・レベル別総年収の関係（現職就労年数）

	マーケティング				セールス				コンサルタント					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	1,019.9	16	774.9	13	903.6	51	709.7	51	537.0	44	942.8	30	734.2	28
5年未満	1,033.1	4	855.5	3	815.6	15	706.7	15	544.3	18	1,013.7	6	751.2	8
5～10年未満	1,411.3	2	460.3	1	1,024.7	10	629.0	10	517.4	15	868.6	5	722.8	5
10～15年未満	800.0	1	694.0	5	737.1	14	755.6	14	608.3	5	825.6	4	655.5	4
15～20年未満	951.2	3	902.3	1	892.3	4	606.5	4	939.2	1	975.6	7	712.6	5
20～25年未満	939.7	2	1,346.6	1	791.1	3	894.3	3	0.0	0	939.3	3	969.7	2
25～30年未満	1,013.9	2	0.0	0	1,076.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	1,059.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー	
全体	871.7	33	671.8	32	860.4	56	713.4	58	801.9	46	658.4	55	495.1	51
5年未満	1,046.5	3	713.6	5	825.3	8	710.1	15	746.6	10	614.8	9	471.0	31
5～10年未満	889.3	2	677.1	13	858.2	10	724.1	12	722.5	9	652.5	10	543.1	7
10～15年未満	828.9	10	608.4	7	832.5	11	709.7	16	844.3	7	675.5	21	569.6	7
15～20年未満	807.7	7	753.5	1	822.8	11	688.5	7	826.9	8	633.4	7	0.0	0
20～25年未満	885.3	6	650.8	2	896.4	9	840.4	2	925.1	3	825.3	2	0.0	0
25～30年未満	1,080.9	1	0.0	0	1,070.1	1	0.0	0	933.1	3	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	1,283.3	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェア開発							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー			
全体	791.9	47	653.1	61	463.3	57	773.1	21	641.9	26	501.4	25
5年未満	779.7	7	597.1	13	448.3	33	693.7	2	693.2	4	446.6	7
5～10年未満	691.4	8	646.7	12	475.7	13	570.8	2	550.6	5	496.8	8
10～15年未満	854.0	7	676.7	19	507.2	5	925.5	3	675.7	6	577.7	4
15～20年未満	749.2	12	672.6	11	0.0	0	772.8	5	729.1	4	0.0	0
20～25年未満	828.2	7	0.0	0	0.0	0	851.9	4	734.4	1	0.0	0
25～30年未満	1,105.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション							
	ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	761.6	25	626.7	32	461.7	29	775.7	20	613.1	33	466.5	30	868.2	17	613.9	23
5年未満	712.9	3	646.2	5	416.8	14	852.7	3	733.1	5	436.1	11	913.0	5	530.5	5
5～10年未満	716.7	3	601.7	9	508.3	4	866.6	2	535.8	8	439.1	9	656.8	2	481.5	5
10～15年未満	708.3	3	639.0	6	560.8	8	674.0	2	628.5	11	655.0	4	689.1	3	658.5	5
15～20年未満	814.3	9	577.3	4	0.0	0	720.5	3	510.8	2	559.4	2	871.0	4	725.7	4
20～25年未満	849.7	2	815.4	4	0.0	0	726.1	4	674.2	1	0.0	0	0.0	0	659.2	2
25～30年未満	789.3	2	0.0	0	0.0	0	987.3	1	700.2	3	0.0	0	1,227.1	2	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	0.0	0	889.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

## 5.2 職種・レベル別にみた職務年収

### 5.2.1 職種・レベル別にみた職務年収

職務年収を IT スキル標準に準拠した職種・レベル別にみると、総年収と同じような傾向を示しており、3つの職種群に分類することができる。

まず、最も職務年収が高い第一の職種群は「マーケティング」「セールス」「コンサルタント」である。総年収と同様に「マーケティング」の職務年収の水準は高く、ハイレベルでは 995.0 万円、ミドルレベルでは 749.7 万円となっており、「マーケティング・ミドルレベル」の職務年収は「ソフトウェア開発・ハイレベル」と同額、「カスタマサービス・ハイレベル」「オペレーション・ハイレベル」を上回っている。

続いて職務年収が高い第二の職種群は「IT アーキテクト」「プロジェクトマネジメント」であり、ハイレベルでは 800 万円前半となっている。また、ミドルレベルをみると、「プロジェクトマネジメント」は 664.6 万円と先に挙げた「セールス・ハイレベル」と同水準である。なお、「エデュケーション・ハイレベル」は 812.2 万円と本職種群の他の 2 職種のハイレベルと同水準であるが、「エデュケーション・ミドルレベル」は 580.5 万円と、総年収同様にその水準は低くなっている。

第三の職種群は「IT スペシャリスト」「アプリケーションスペシャリスト」「ソフトウェア開発」「カスタマサービス」「オペレーション」であり、ハイレベルでは 700 万円台、ミドルレベルでは 600 万円前後、エントリーレベルでは 400 万円台となっている（図表 26 参照）

図表 26 職種・レベル別にみた職務年収

(平均職務年収:万円、データ数:名、平均年齢:歳)

	ハイレベル			ミドルレベル			エントリーレベル		
	平均職務年収	データ数	平均年齢	平均職務年収	データ数	平均年齢	平均職務年収	データ数	平均年齢
マーケティング	995.0	16	46.5	749.7	13	40.1			
セールス	859.6	33	45.9	669.4	51	39.4	497.9	44	32.4
コンサルタント	904.3	30	45.7	687.9	28	37.8			
ITアーキテクト	840.0	33	43.7	618.8	32	36.1			
プロジェクトマネジメント	828.5	56	43.3	664.6	58	38.4			
ITスペシャリスト	766.1	46	41.7	606.9	55	36.4	467.7	51	29.6
アプリケーションスペシャリスト	754.3	47	41.4	605.2	61	36.1	436.3	57	28.9
ソフトウェア開発	749.7	21	40.9	600.4	26	36.2	477.4	25	29.2
カスタマサービス	709.5	25	43.6	594.2	32	38.0	418.4	29	29.3
オペレーション	739.2	20	44.8	573.4	33	36.6	429.9	30	29.8
エデュケーション	812.2	17	43.8	580.5	23	37.8			

[参考] JISA 調査の結果は下記の通り。

「管理職(部長)」935.5 万円、「管理職(課長)」745.5 万円、「プロジェクトマネージャ」736.7 万円、「システムマネージャ」769.9 万円、「コンサルタント(上級)」990.9 万円、「コンサルタント(中級)」728.9 万円、「業務系スペシャリスト(上級)」705.5 万円、「業務系スペシャリスト(中級)」564.8 万円、「業務系スペシャリスト(初級)」454.9 万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(上級)」672.3 万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(中級)」537.1 万円、「エンジニアリング系スペシャリスト(初級)」424.8 万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(上級)」717.2 万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(中級)」533.0 万円、「運用系/ネットワーク運用系スペシャリスト(初級)」467.2 万円

続いて、職種・レベル別に職務年収の分布をみると、「オペレーション」の最高職務年収はハイレベルが1016.3万円、ミドルレベルが820.9万円、エントリーレベルが827.4万円と、ミドルレベルとエントリーレベルが同水準であるものの、「オペレーション」を除くすべての職種で、総年収でみられた傾向と同様、各職種内においてレベルが高くなるほど最高職務年収、平均職務年収、最低職務年収はそれぞれ高くなる傾向がみられる。また、いずれの職種においても、そのレベルでの平均職務年収が1段階上のレベルの最低職務年収を上回っていることがわかる。

最高職務年収と最低職務年収の差額は、総年収における同差額よりも拡大しているカテゴリーと縮小しているカテゴリーがほぼ半数程度である。なお、最高と最低の差額は、「カスタマサービス・エントリーレベル」では、総年収が686.4万円、職務年収が404.9万円、また、「オペレーション・ミドルレベル」では、総年収が602.6万円、職務年収が453.5万円と、個人間のばらつきが特に縮小していることがわかる。

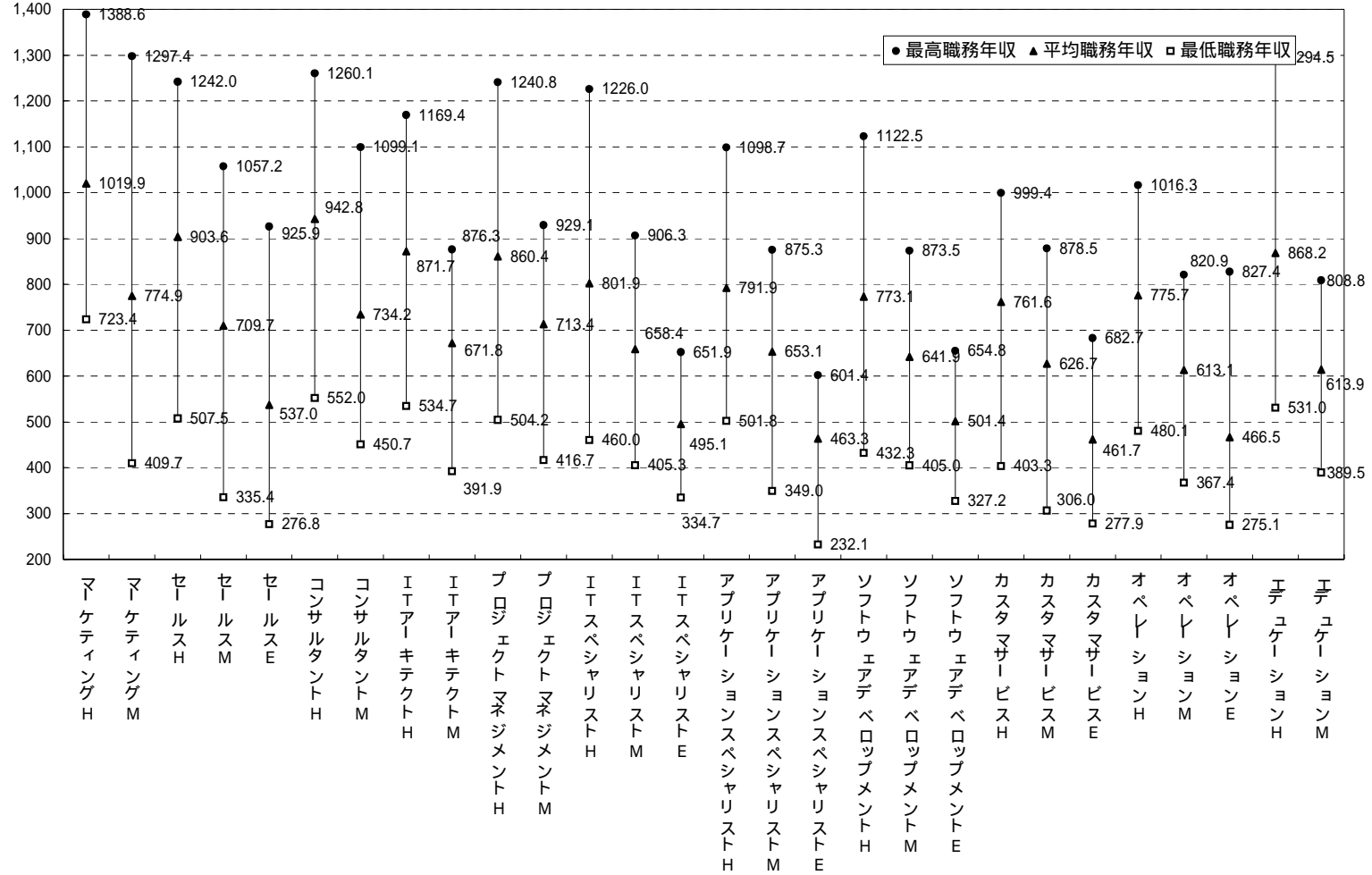
また、「マーケティング」「オペレーション」を除く職種では、レベルが高くなるほど個人間のばらつきが大きくなる傾向がみられる（図表27および次頁図表28参照。ただし、図表においてH：ハイレベル、M：ミドルレベル、E：エントリーレベルとする）。

図表27 職種・レベル別にみた職務年収の分布

(最高年収、平均年収、最低年収、差額：万円、平均年齢：歳)

職種・レベル	最高職務年収	平均職務年収	最低職務年収	最高年収と最低年収の差額	平均年齢
マーケティングH	1,388.6	1019.9	723.4	665.1	46.5
マーケティングM	1,297.4	774.9	409.7	887.7	40.1
セールスH	1,242.0	903.6	507.5	734.5	45.9
セールスM	1,057.2	709.7	335.4	721.8	39.4
セールスE	925.9	537.0	276.8	649.1	32.4
コンサルタントH	1,260.1	942.8	552.0	708.1	45.7
コンサルタントM	1,099.1	734.2	450.7	648.4	37.8
ITアーキテクトH	1,169.4	871.7	534.7	634.7	43.7
ITアーキテクトM	876.3	671.8	391.9	484.4	36.1
プロジェクトマネジメントH	1,240.8	860.4	504.2	736.6	43.3
プロジェクトマネジメントM	929.1	713.4	416.7	512.4	38.4
ITスペシャリストH	1,226.0	801.9	460.0	766.0	41.7
ITスペシャリストM	906.3	658.4	405.3	501.0	36.4
ITスペシャリストE	651.9	495.1	334.7	317.3	29.6
アプリケーションスペシャリストH	1,098.7	791.9	501.8	596.9	41.4
アプリケーションスペシャリストM	875.3	653.1	349.0	526.3	36.1
アプリケーションスペシャリストE	601.4	463.3	232.1	369.3	28.9
ソフトウェア開発H	1,122.5	773.1	432.3	690.2	40.9
ソフトウェア開発M	873.5	641.9	405.0	468.5	36.2
ソフトウェア開発E	654.8	501.4	327.2	327.6	29.2
カスタマサービスH	999.4	761.6	403.3	596.1	43.6
カスタマサービスM	878.5	626.7	306.0	572.5	38.0
カスタマサービスE	682.7	461.7	277.9	404.9	29.3
オペレーションH	1,016.3	775.7	480.1	536.2	44.8
オペレーションM	820.9	613.1	367.4	453.5	36.6
オペレーションE	827.4	466.5	275.1	552.3	29.8
エデュケーションH	1,294.5	868.2	531.0	763.5	43.8
エデュケーションM	808.8	613.9	389.5	419.4	37.8

図表 28 職種・レベル別にみた職務年収の分布



### 5.2.2 経営特性と職種・レベル別職務年収の関係

職種・レベル別職務年収を資本系列別にみると、「5.1.2」でみた職種・レベル別総年収の関  
 係の傾向と同様に、「独立系」「ユーザー系」の職務年収が「メーカー系」「外資系・その他」と  
 比較して相対的に低いカテゴリーが多くみられる。「独立系」が最も高い職種・レベルとしては  
 『マーケティング・ハイレベル』『ITスペシャリスト・エントリーレベル』の2カテゴリーの  
 み、「ユーザー系」が最も高い職種・レベルとしては『マーケティング・ミドルレベル』の1  
 カテゴリーのみしかない。

また、各資本系列間の最高職務年収と最低職務年収の差をみると、『セールス・ハイレベル』  
 や『オペレーション・ハイレベル』のように約300万円と非常に大きいカテゴリーがある一方  
 で、『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』のように約10万円程度と小さい  
 カテゴリーもあることがわかる（図表29参照）。

図表29 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係（資本系列）

	マーケティング				セールス				コンサルタント					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28
独立系	1,035.1	8	627.4	5	847.5	22	635.5	22	496.8	19	898.0	18	678.2	16
ユーザー系	800.0	1	841.5	2	820.4	11	676.9	11	482.4	11	741.1	2	674.0	5
メーカー系	976.9	7	821.0	6	869.1	17	709.5	17	518.6	13	941.1	9	744.0	6
外資系・その他	0.0	0	0.0	0	1,117.8	1	650.3	1	419.4	1	1,013.4	1	576.4	1

	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー	
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51
独立系	827.2	17	586.3	15	810.4	28	649.6	28	740.7	22	583.4	25	486.0	21
ユーザー系	763.5	2	675.4	4	780.7	10	653.3	11	708.2	6	585.1	10	460.7	11
メーカー系	860.4	13	632.3	12	882.1	17	687.5	18	812.6	17	647.3	19	452.0	18
外資系・その他	944.6	1	718.5	1	899.2	1	794.8	1	879.6	1	644.7	1	440.6	1

	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェア開発							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー			
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25
独立系	730.1	22	589.5	30	442.5	28	739.3	8	612.2	10	465.3	8
ユーザー系	750.8	8	580.0	12	430.5	11	669.0	3	559.6	5	465.0	5
メーカー系	781.5	16	646.0	18	429.6	17	768.0	9	617.4	10	486.0	11
外資系・その他	879.6	1	644.7	1	440.6	1	909.3	1	515.5	1	541.4	1

	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー	
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17
独立系	689.9	11	573.7	15	405.6	14	701.8	8	555.6	14	379.7	12	754.2	5
ユーザー系	598.6	2	596.9	2	388.0	3	561.8	2	531.6	5	390.6	5	798.3	2
メーカー系	734.4	11	619.2	14	446.4	11	797.0	9	610.6	13	500.5	12	840.5	9
外資系・その他	872.0	1	547.0	1	380.5	1	872.0	1	547.0	1	380.5	1	875.6	1

次に、正規従業員数別にみると、たとえば、『マーケティング・ハイレベル』『プロジェクトマネジメント・ミドルレベル』『ITスペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』『ソフトウェア開発・ハイレベル』『カスタマサービス・ハイレベル』『カスタマサービス・ミドルレベル』では、正規従業員数が少ないほど職務年収が高い一方、『ITアーキテクト・ハイレベル』『ITアーキテクト・ミドルレベル』『ITスペシャリスト・ミドルレベル』『オペレーション・ハイレベル』『オペレーション・ミドルレベル』『エデュケーション・ハイレベル』では、正規従業員数が多いほど職務年収が高いなど、正規従業員数と職種・レベル別職務年収の間に一様な関係はみられない(図表30参照)

図表30 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係(正規従業員数)

	マーケティング				セールス			コンサルタント								
	ハイ		ミドル		ハイ	ミドル	エントリー	ハイ		ミドル						
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28		
1~299人	1,014.4	8	739.1	6	850.4	18	659.1	18	496.0	15	894.4	12	698.6	12		
300~999人	983.9	7	703.9	5	900.0	21	681.2	21	493.1	18	911.9	13	676.1	11		
1000人~	916.5	1	896.1	2	789.0	12	664.0	12	508.0	11	908.3	5	688.4	5		
	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト							
	ハイ		ミドル		ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー					
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51		
1~299人	810.5	13	604.6	12	801.9	21	672.4	22	731.8	17	582.4	20	472.4	18		
300~999人	854.9	15	620.0	13	868.5	23	667.0	22	809.4	20	619.1	24	466.8	24		
1000人~	872.0	5	641.2	7	798.4	12	648.6	14	734.6	9	624.9	11	460.5	9		
	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェア開発											
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25				
1~299人	756.0	16	594.9	23	443.3	23	798.5	8	624.3	10	490.7	8				
300~999人	781.2	20	633.0	24	432.8	23	734.9	9	554.1	11	455.6	12				
1000人~	703.0	11	574.4	14	429.0	11	685.1	4	654.4	5	508.6	5				
	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション							
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル					
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17	580.5	23
1~299人	786.7	7	616.3	12	416.4	11	725.1	7	534.9	11	379.3	11	776.3	6	524.1	7
300~999人	716.6	12	588.8	14	436.7	12	734.0	9	582.8	16	464.3	14	817.6	9	626.3	14
1000人~	605.0	6	562.8	6	385.4	6	775.4	4	619.0	6	444.6	5	896.2	2	457.0	2

### 5.2.3 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係

職種・レベル別職務年収を学歴別にみると、『マーケティング・ハイレベル』『IT アーキテクト・ミドルレベル』『プロジェクトマネジメント・ミドルレベル』『IT スペシャリスト・ハイレベル』『IT スペシャリスト・ミドルレベル』『ソフトウェアデベロップメント・エントリーレベル』『オペレーション・ハイレベル』『エデュケーション・ハイレベル』『エデュケーション・ミドルレベル』の9 カテゴリーでは、学歴が高くなるほど職務年収が高くなっている。

一方、『マーケティング・ミドルレベル』『セールス・エントリーレベル』『IT スペシャリスト・エントリーレベル』『カスタマサービス・エントリーレベル』の4 カテゴリーでは、学歴が高くなるほど職務年収が低くなっており、これらのカテゴリーでは特に、学歴以外の要因が職務年収決定に寄与していることがうかがえる。

なお、『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』では、学歴により職務年収の差はほとんどみられない(図表 31 参照)。

図表 31 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係(学歴)

	マーケティング				セールス				コンサルタント					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28
高校卒	792.7	4	0.0	0	767.0	9	686.6	9	593.7	4	890.1	2	460.8	1
短大卒	0.0	0	915.1	2	908.5	11	668.7	11	539.4	9	1,013.4	1	679.0	3
大学卒	1,060.2	11	722.4	10	872.1	30	663.0	30	480.0	30	888.3	26	703.5	22
修士・博士課程修了	1,086.5	1	692.2	1	0.0	1	713.4	1	276.8	1	1,239.8	1	643.2	2

	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー	
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51
高校卒	744.6	4	457.6	2	794.1	4	574.3	3	683.7	8	565.0	4	530.3	3
短大卒	695.5	7	529.0	7	724.0	11	639.5	15	746.1	5	593.5	14	507.0	10
大学卒	889.5	20	654.5	21	857.5	39	682.9	38	783.5	29	617.6	33	459.0	33
修士・博士課程修了	1,041.4	2	720.1	2	906.0	2	728.1	1	884.6	3	621.4	3	410.1	4

	アプリケーションスペシャリスト				ソフトウェアデベロップメント							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー			
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25
高校卒	726.3	2	556.9	4	437.9	3	689.5	3	765.0	1	0.0	0
短大卒	552.8	5	610.6	13	439.6	11	813.0	1	579.3	6	421.8	2
大学卒	775.3	39	600.9	40	436.8	38	741.6	16	594.7	16	469.9	18
修士・博士課程修了	1,001.0	1	713.1	3	419.7	3	996.3	1	595.6	2	507.8	4

	カスタマサービス				オペレーション				エデュケーション							
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ミドル			
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17	580.5	23
高校卒	704.0	5	668.0	4	459.4	3	711.5	10	464.9	6	608.2	1	586.5	3	389.5	1
短大卒	658.2	5	547.1	10	451.0	7	776.4	3	578.9	9	371.9	10	0.0	0	547.1	6
大学卒	728.4	15	604.6	15	405.9	18	740.5	6	614.5	17	460.4	18	827.2	13	573.8	14
修士・博士課程修了	0.0	0	701.0	2	0.0	0	896.2	1	476.4	1	0.0	0	1,294.5	1	822.4	2

次に、年齢別にみると、「4.2」や「5.1.3」でみた全体の傾向のような、年齢が高くなるほど職務年収が高くなるカテゴリーは半数程度しかみられず、たとえば『マーケティング・ミドルレベル』『IT アーキテクト・ミドルレベル』のように、年齢と職種・レベル別職務年収の間に一様な傾向がみられないカテゴリーも多い。これら一様な傾向がみられないカテゴリーにおいては、年齢が職務年収の決定要因として寄与する割合が低いことが考えられる。なお、『プロジェクトマネジメント・ミドルレベル』では、「25～29歳」を除く各年齢の職務年収の格差は、他のカテゴリーと比較して相対的に小さい(図表 32 参照)。

図表 32 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係(年齢)

	マーケティング				セールス			コンサルタント						
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル			
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28
～24歳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	406.4	1	0.0	0	0.0	0
25～29歳	0.0	0	0.0	0	0.0	2	470.2	2	404.0	16	0.0	0	474.6	1
30～34歳	0.0	0	632.4	4	0.0	9	588.9	9	477.8	17	0.0	0	828.6	2
35～39歳	0.0	0	538.5	3	733.3	16	602.0	16	653.9	5	771.9	5	659.1	16
40～44歳	913.5	5	1,044.2	2	795.0	15	709.9	15	753.5	3	846.0	6	723.8	7
45～49歳	1,014.4	7	846.0	3	872.8	6	838.1	6	691.3	2	983.7	11	758.5	2
50～54歳	959.8	2	0.0	0	1,020.4	2	913.1	2	0.0	0	957.8	7	0.0	0
55歳～	1,165.5	2	975.2	1	880.0	1	761.5	1	0.0	0	667.2	1	0.0	0

	ITアーキテクト		プロジェクトマネジメント		ITスペシャリスト									
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51
～24歳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
25～29歳	0.0	0	470.3	2	532.4	1	484.9	1	0.0	0	517.5	2	447.2	30
30～34歳	0.0	0	645.2	13	714.8	2	631.5	8	529.7	4	611.7	17	492.9	15
35～39歳	721.4	5	597.2	8	724.0	8	666.8	24	738.3	11	593.8	22	527.4	5
40～44歳	770.4	14	642.4	7	783.5	23	697.5	20	745.0	14	625.1	10	0.0	0
45～49歳	937.0	10	584.4	1	914.8	13	626.0	4	837.5	12	688.1	3	0.0	0
50～54歳	989.4	4	616.2	1	935.9	8	0.0	0	964.2	4	0.0	0	0.0	0
55歳～	0.0	0	0.0	0	1,240.8	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発								
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー						
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25
～24歳	0.0	0	0.0	0	422.5	1	0.0	0	0.0	0	327.2	1
25～29歳	0.0	0	476.2	3	423.2	35	432.3	1	422.0	3	456.3	12
30～34歳	587.3	4	584.9	17	451.0	17	517.5	3	557.6	6	487.5	10
35～39歳	708.2	13	611.6	31	604.1	2	801.0	2	580.7	7	654.8	1
40～44歳	739.2	18	693.0	7	358.2	1	739.7	7	698.2	8	0.0	0
45～49歳	876.2	10	579.7	2	0.0	0	875.8	7	684.4	1	0.0	0
50～54歳	1,098.7	1	0.0	0	0.0	0	847.7	1	0.0	0	0.0	0
55歳～	732.3	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション									
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル						
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17	580.5	23
～24歳	0.0	0	0.0	0	321.7	2	0.0	0	0.0	0	374.8	1	0.0	0	0.0	0
25～29歳	0.0	0	413.0	2	374.3	13	0.0	0	472.7	4	389.2	16	0.0	0	432.5	2
30～34歳	495.0	1	467.4	7	499.1	10	495.0	1	468.8	12	489.3	9	0.0	0	566.2	5
35～39歳	568.8	4	589.1	10	446.5	3	554.4	2	614.9	9	586.5	1	696.4	5	557.6	8
40～44歳	668.5	8	694.2	7	0.0	0	725.6	6	697.4	3	510.3	2	752.0	6	610.7	6
45～49歳	820.0	10	753.2	5	0.0	0	691.2	6	747.1	4	0.0	0	578.4	1	721.3	1
50～54歳	709.3	2	0.0	0	0.0	0	1,005.0	3	791.5	1	0.0	0	1,047.2	5	808.8	1
55歳～	0.0	0	0.0	0	0.0	0	831.7	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0



勤続年数別にみると、「4.2」でみた全体の傾向のような、年数が経過するほど職務年収が高くなるカテゴリーは『セールス・ミドルレベル』『セールス・エントリーレベル』『ITスペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』『ソフトウェア開発・エントリーレベル』『カスタマサービス・エントリーレベル』の6カテゴリーである。また、「5.1.3」でみた勤続年数と職種・レベル別総年収の関係のように、特に各職種のハイレベルにおいて勤続年数が短いものの職務年収が高いカテゴリーが見受けられる(図表33参照)。

図表33 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係(勤続年数)

	マーケティング				セールス				コンサルタント					
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル			
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28
5年未満	1,105.3	3	791.7	3	1,000.1	3	566.5	3	400.6	13	1,031.4	5	709.1	4
5~10年未満	970.5	3	409.7	1	912.9	7	578.6	7	424.2	13	1,120.0	1	558.1	1
10~15年未満	0.0	0	649.6	6	740.1	21	643.4	21	589.6	13	661.5	5	650.0	13
15~20年未満	954.1	5	791.0	1	840.9	11	660.8	11	718.9	4	942.1	11	707.1	7
20~25年未満	1,102.7	2	1,136.3	2	845.1	7	828.9	7	0.0	0	910.9	6	822.6	3
25~30年未満	990.6	2	0.0	0	1,030.6	2	903.4	2	642.7	1	858.1	2	0.0	0
30年以上	734.7	1	0.0	0	897.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	ITアーキテクト		プロジェクトマネジメント		ITスペシャリスト									
	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51
5年未満	967.2	3	666.7	2	969.8	3	581.4	2	897.8	3	663.2	4	438.4	26
5~10年未満	0.0	0	549.7	7	739.0	3	591.4	8	647.8	5	521.3	7	455.1	13
10~15年未満	761.6	9	622.7	17	704.4	7	683.4	24	712.8	10	619.3	29	548.1	10
15~20年未満	755.2	9	708.6	4	814.1	23	671.2	18	766.5	15	589.9	12	651.9	1
20~25年未満	934.9	10	600.3	2	864.1	15	723.1	5	838.1	9	737.4	2	0.0	0
25~30年未満	908.9	2	0.0	0	857.2	3	0.0	0	825.2	3	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	1,039.9	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発								
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー						
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25
5年未満	899.9	3	532.3	5	424.7	30	714.3	2	610.3	2	443.7	10
5~10年未満	622.2	4	578.2	12	438.2	19	517.5	3	482.9	7	448.0	9
10~15年未満	766.5	10	603.6	25	485.9	7	583.3	1	622.6	9	572.7	5
15~20年未満	674.3	15	650.4	16	0.0	0	816.7	6	676.4	6	0.0	0
20~25年未満	839.5	14	606.1	1	0.0	0	803.8	8	684.4	1	0.0	0
25~30年未満	0.0	0	639.2	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
30年以上	732.3	1	0.0	0	0.0	0	847.7	1	0.0	0	0.0	0

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション									
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17	580.5	23
5年未満	712.9	3	507.2	3	367.3	15	835.3	2	793.9	1	383.1	13	950.4	1	836.0	1
5~10年未満	495.0	1	512.6	6	452.8	5	753.2	2	487.0	10	373.5	8	0.0	0	462.6	6
10~15年未満	572.0	2	581.2	11	508.3	8	480.1	1	567.3	12	604.1	6	695.7	3	558.1	8
15~20年未満	692.2	10	647.0	5	0.0	0	756.3	5	592.8	5	510.3	2	748.1	10	662.5	5
20~25年未満	758.2	4	764.3	5	0.0	0	656.5	5	674.2	1	0.0	0	0.0	0	653.9	3
25~30年未満	796.4	4	566.4	1	0.0	0	793.3	4	673.6	3	0.0	0	1,096.6	3	0.0	0
30年以上	818.6	1	0.0	0	0.0	0	889.0	1	791.5	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0

現職就労年数別にみると、「4.2」でみた全体の傾向のような、年数が経過するほど職務年収が高くなるカテゴリーは『IT スペシャリスト・エントリーレベル』『アプリケーションスペシャリスト・エントリーレベル』『ソフトウェア開発・エントリーレベル』『カスタマサービス・エントリーレベル』の4カテゴリーのみである。また、特に各職種のハイレベルにおいて現職就労年数が短いものの職務年収が高いカテゴリーも見受けられるなど、これらの傾向は、「5.1.3」でみた現職就労年数と職種・レベル別職務年収の関係と一致している（図表34参照）

図表34 個人属性と職種・レベル別職務年収の関係（現職就労年数）

	マーケティング				セールス				コンサルタント					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー		ハイ		ミドル	
全体	995.0	16	749.7	13	859.6	51	669.4	51	497.9	44	904.3	30	687.9	28
5年未満	981.6	4	855.4	3	761.6	15	673.2	15	497.1	18	968.5	6	701.4	8
5～10年未満	1,388.4	2	409.7	1	992.6	10	576.5	10	474.8	15	841.3	5	684.4	5
10～15年未満	800.0	1	655.3	5	650.3	14	712.6	14	574.0	5	796.3	4	607.4	4
15～20年未満	950.5	3	883.0	1	889.1	4	550.2	4	925.9	1	957.7	7	668.6	5
20～25年未満	919.8	2	1,297.4	1	760.1	3	889.6	3	0.0	0	924.7	3	886.9	2
25～30年未満	1,008.4	2	0.0	0	1,069.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	980.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	ITアーキテクト				プロジェクトマネジメント				ITスペシャリスト					
	ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		ハイ		ミドル		エントリー	
全体	840.0	33	618.8	32	828.5	56	664.6	58	766.1	46	606.9	55	467.7	51
5年未満	1,046.4	3	645.1	5	784.8	8	658.5	15	698.2	10	572.6	9	443.8	31
5～10年未満	853.9	2	628.0	13	842.6	10	676.6	12	678.4	9	588.4	10	494.9	7
10～15年未満	793.8	10	561.1	7	798.3	11	663.0	16	820.0	7	614.1	21	543.3	7
15～20年未満	778.3	7	691.2	1	784.7	11	618.6	7	803.7	8	604.6	7	0.0	0
20～25年未満	833.0	6	556.6	2	858.9	9	827.0	2	888.7	3	737.4	2	0.0	0
25～30年未満	1,079.8	1	0.0	0	1,053.2	1	0.0	0	906.1	3	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	1,240.8	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	アプリケーションスペシャリスト			ソフトウェア開発								
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー						
全体	754.3	47	605.2	61	436.3	57	749.7	21	600.4	26	477.4	25
5年未満	747.7	7	544.3	13	424.1	33	673.4	2	637.5	4	419.7	7
5～10年未満	644.8	8	617.4	12	440.1	13	528.8	2	498.0	5	467.8	8
10～15年未満	816.2	7	617.0	19	462.9	5	892.6	3	619.4	6	553.4	4
15～20年未満	709.1	12	621.3	11	0.0	0	741.9	5	713.7	4	0.0	0
20～25年未満	793.8	7	0.0	0	0.0	0	840.1	4	684.4	1	0.0	0
25～30年未満	1,077.5	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

	カスタマサービス			オペレーション			エデュケーション									
	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー	ハイ	ミドル	エントリー							
全体	709.5	25	594.2	32	418.4	29	739.2	20	573.4	33	429.9	30	812.2	17	580.5	23
5年未満	697.9	3	614.1	5	371.0	14	798.0	3	675.8	5	395.8	11	848.8	5	494.6	5
5～10年未満	680.7	3	574.1	9	463.6	4	861.0	2	499.0	8	388.7	9	638.3	2	459.0	5
10～15年未満	612.4	3	593.9	6	508.3	8	561.6	2	579.0	11	631.8	4	625.2	3	650.7	5
15～20年未満	752.2	9	526.5	4	0.0	0	707.3	3	496.4	2	510.3	2	780.6	4	632.9	4
20～25年未満	764.2	2	797.2	4	0.0	0	666.7	4	674.2	1	0.0	0	0.0	0	631.6	2
25～30年未満	743.9	2	0.0	0	0.0	0	987.3	1	673.6	3	0.0	0	1,207.0	2	0.0	0
30年以上	0.0	0	0.0	0	0.0	0	889.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

### 5.3 職種・レベル別にみた給与構成比

職種・レベル別に給与構成比をみると、「マーケティング」「セールス」「コンサルタント」「IT アーキテクト」「プロジェクトマネジメント」「IT スペシャリスト」「エデュケーション」の各職種では、それぞれにおいてレベルが高くなるほど『基本給』の比率が低くなっている。また、各職種におけるレベル間の比率の差は5%以内であるが、「コンサルタント」では6.7%と他と比較してその差が大きいことがわかる。

『賞与』は、すべての職種においてレベルが高くなるほど比率が高くなる傾向がみられるが、「エデュケーション」ではレベル間の差が0.9%と小さい。なお、「マーケティング・ハイレベル」は29.1%と他のカテゴリーと比較してその比率が高く、給与の8割以上が『基本給』と『賞与』で構成されていることとなる。これは、ハイレベルの場合は年俸制を採用している企業が多く、賞与の比率が他のレベルと比較して相対的に高く設定されていることがうかがえる。

一方で、『時間外手当』は、すべての職種においてレベルが高くなるほど比率が低くなる傾向がみられる。エントリーレベルではすべての職種で10%を超えており、特に「ソフトウェア開発」は15.6%と高くなっているなど、レベルにより『時間外手当』の比率は大きく影響されるものと考えられる。

『職務手当』『諸手当』は職種やレベルにより一様な傾向がみられない。なお、『職務手当』は、ハイレベルでは「マーケティング」「セールス」「コンサルタント」「IT スペシャリスト」「ソフトウェア開発」の5職種で、ミドルレベルでは「マーケティング」「セールス」「コンサルタント」の3職種で10%を超えており、中でも「マーケティング・ミドルレベル」は18.9%と高い比率になっている（次頁図表35および図表36参照）。

図表 35 職種・レベル別にみた給与構成比

(%)

職種・レベル	データ数 (名)	基本給	職務手当	諸手当	時間外手当	賞与	その他
全体	992	53.6	9.1	5.4	7.1	24.3	0.5
マーケティング・H	16	53.8	13.7	2.2	0.9	29.1	0.4
マーケティング・M	13	50.0	18.0	3.6	2.7	25.5	0.2
セールス・H	33	55.6	11.3	4.4	1.2	26.9	0.6
セールス・M	51	53.0	11.6	5.5	4.3	25.0	0.6
セールス・E	44	51.2	8.9	6.6	10.1	22.5	0.8
コンサルタント・H	30	55.5	10.7	4.0	1.5	28.1	0.3
コンサルタント・M	28	48.8	13.0	6.0	5.7	26.2	0.3
ITアーキテクト・H	33	57.8	9.9	3.9	1.5	26.8	0.1
ITアーキテクト・M	32	53.1	8.1	7.6	8.9	22.2	0.2
プロジェクトマネジメント・H	56	57.8	9.5	3.7	1.4	27.3	0.3
プロジェクトマネジメント・M	58	53.1	9.3	6.3	5.5	25.0	0.8
ITスペシャリスト・H	46	53.2	12.1	4.5	4.1	25.7	0.3
ITスペシャリスト・M	55	50.5	9.1	6.9	9.5	23.6	0.4
ITスペシャリスト・E	51	50.3	8.1	4.9	14.4	22.1	0.2
アプリケーションスペシャリスト・H	47	55.5	9.3	4.6	4.5	25.7	0.3
アプリケーションスペシャリスト・M	61	50.3	8.9	6.6	10.6	23.1	0.5
アプリケーションスペシャリスト・E	57	53.4	5.9	4.9	13.1	22.0	0.8
ソフトウェア開発・H	21	56.1	11.0	2.8	3.6	26.1	0.4
ソフトウェア開発・M	26	52.0	9.5	6.1	8.7	23.3	0.4
ソフトウェア開発・E	25	54.0	5.3	4.2	15.6	20.3	0.5
カスタマサービス・H	25	55.7	9.4	6.5	2.7	25.2	0.5
カスタマサービス・M	32	52.0	9.6	5.0	10.1	22.7	0.6
カスタマサービス・E	29	54.5	4.7	7.6	11.6	21.0	0.6
オペレーション・H	20	60.2	7.2	4.9	1.9	25.5	0.2
オペレーション・M	33	55.2	5.0	6.1	9.8	23.6	0.3
オペレーション・E	30	56.5	3.2	7.0	12.4	20.3	0.6
エデュケーション・H	17	56.1	8.9	5.8	2.2	26.1	0.9
エデュケーション・M	23	52.9	9.8	5.1	6.5	25.6	0.2

\* H : ハイレベル、M : ミドルレベル、E : エントリーレベル

図表 36 職種・レベル別にみた給与構成比

